Canon

PIXUS iP6100D

基本操作ガイド

使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。



Exif Print　BUBBLE JET DIRECT　PictBridge



J　QA7-3372-V02

使用説明書の見かた / 記号について

使用説明書について

かんたんスタートガイド



必ず、最初にお読みください。

本プリンタをご購入後、初めて使用するまでに必要な説明が記載されています。コンピュータと接続してご使用の場合は、Windows 版/MacOS X 版の中からご使用のOSに合わせた使用説明書をご覧ください。
コンピュータと接続しないでご使用の場合は、「コンピュータに接続せずにお使いのかた」をご覧ください。

基本操作ガイド



印刷を開始するときにお読みください。

文書や写真を印刷する操作を例に、基本的な印刷手順、用紙のセット方法、ドライバの基本機能、日常のお手入れ、困ったときの対処方法など、本プリンタをお使いいただくうえで基本となる操作・機能について説明しています。

ダイレクトプリントガイド



デジタルカメラとプリンタだけで印刷するときにお読みください。

デジタルカメラのメモリカードをプリンタにセットして写真を印刷する操作、デジタルカメラをプリンタに接続して写真を印刷する操作、操作パネルで行うメンテナンス操作について説明しています。

プリンタ活用ガイド



パソコンの画面で見る使用説明書です。

プリンタに関してもっと詳しい説明が知りたいときにお読みください。ドライバの各機能の詳細や応用的な使用方法、『基本操作ガイド』には記載されていないトラブルの対処方法について説明しています。
「『プリンタ活用ガイド』を読もう」(P.72)を参照してください。

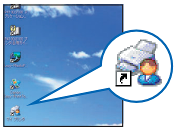
アプリケーションガイド



パソコンの画面で見る使用説明書です。

『プリンタソフトウェア CD-ROM』に付属のアプリケーションソフト、ZoomBrowser EX/PhotoRecord(Windows) や Easy-PhotoPrint、ImageBrowser(Macintosh)などについて、画像データの読み込み方法や各種印刷方法、機能の詳細について説明しています。「『プリンタ活用ガイド』を読もう」(P.72)を参照してください。

マイ プリンタ(Windows版のみ)



プリンタの操作を手助けするソフトウェアです。

プリンタドライバやステータスモニタの画面を、ここから簡単な操作で開くことができます。プリンタの設定や状態を、確認したり変更したりできます。
また、操作に困ったとき、対処方法をお知らせするメニューもあります。デスクトップのアイコンをダブルクリックして、ラクラク操作を体験してみてください。

記号について

本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

⚠ 警告	取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
重要	操作上、必ず守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。
参考	操作の参考になることや補足説明が書かれています。

ごあいさつ

このたびは、キヤノン《PIXUS iP6100D》をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本製品の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、ご使用の前に使用説明書をひととおりお読みください。
また、お読みになったあとは、必ず保管してください。操作中に使いかたがわからなくなったり、機能についてもっと詳しく知りたいときにお役に立ちます。

電波障害規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置をラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器に関する日本および米国共通の省エネルギーのためのプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費が比較的少なく、その消費を効果的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ、複写機、スキャナ及び複合機（コンセントから電力を供給されるものに限る）で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、日米で統一されています。

Exif Print について

このプリンタは、「Exif Print」に対応しています。
Exif Print は、デジタルカメラとプリンタの連携を強化した規格です。
Exif Print 対応デジタルカメラと連携することで、撮影時のカメラ情報を活かし、それを最適化して、よりきれいなプリント出力結果を得ることができます。

商標について

- Canon は、キヤノン株式会社の登録商標です。
- BJ、PIXUS は、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft® 、Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- 本書では、Microsoft® Windows® XP、Microsoft® Windows® Millennium Edition、Microsoft® Windows® 2000、Microsoft® Windows® 98 をそれぞれ Windows XP、Windows Me、Windows 2000、Windows 98 と略して記載しています。
- Macintosh および Mac は、米国およびその他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
- Compact Flash、コンパクトフラッシュは、SanDisk Corporation の商標です。
- Microdrive、マイクロドライブは、IBM Corporation の商標です。
- xD-Picture Card は、富士写真フイルム (株) の商標です。
- SmartMedia、スマートメディアは、(株) 東芝の商標です。
- Memory Stick、メモリースティック、MagicGate Memory Stick、マジックゲートメモリースティック、Memory Stick PRO、Memory Stick Duo、メモリースティック デュオは、ソニー（株) の登録商標または商標です。
- SD（Secure Digital) メモリーカードは、(株) 東芝、松下電器産業 (株)、SanDisk Corporation の商標です。
- miniSD カードは、SD Association の商標です。
- MultiMediaCard、マルチメディアカードは、独 Infineon Technologies AG の商標です。
- その他、記載の商品名、会社名は一般に各社の登録商標または商標です。

お客様へのお願い

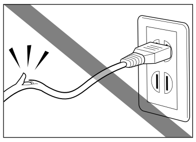
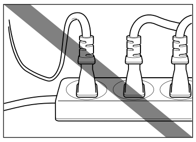
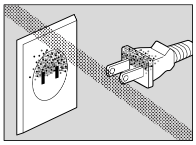
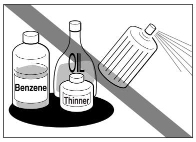
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、最寄りのお客様ご相談窓口までご連絡ください。
  連絡先は、別紙の『サービス & サポートのご案内』に記載しています。
- このプリンタを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

■PIXUS iP6100D　目次

安全にお使いいただくために

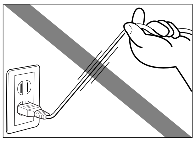
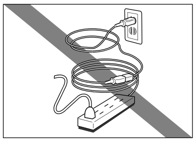
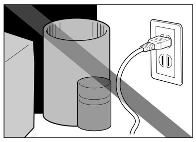
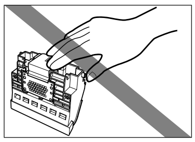
安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

⚠ 警告　以下の注意事項を守らずにご使用になると、感電や火災、プリンタの損傷の原因となる場合があります。

設置場所について	**アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに置かないでください。**
電源について	**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**
	電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。
	電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また、電源コードに重いものをのせないでください。 
	ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線をしないでください。 
	電源コードを束ねたり、結んだりして使わないでください。
	万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。販売店または修理窓口までご連絡ください。
	電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。 ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺にたまったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因となります。 
お手入れについて	**清掃のときは、水で湿らせた布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。** プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。 
	清掃のときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 清掃中に誤ってプリンタの電源が入ると、けがやプリンタの損傷の原因となることがあります。
取扱いについて	**プリンタを分解、改造しないでください。** 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。
	プリンタの近くでは、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。 スプレーのガスが内部の電気部品に触れて、火災や感電の原因になります。

- 蛍光灯などの電気製品の近くに置くときのご注意
  蛍光灯などの電気製品とプリンタは約 15cm 以上離してください。近づけると蛍光灯のノイズが原因でプリンタが誤動作することがあります。
- 電源を切るときのご注意
  電源を切るときは、必ず電源ボタンを押して電源ランプが消えていることを確認してください。電源ランプが点灯・点滅しているときに電源プラグをコンセントから抜いて切ると、プリントヘッドを保護できずその後印刷できなくなることがあります。

⚠ 注意　以下の注意を守らずにご使用になると、けがやプリンタの損傷の原因になる場合があります。

設置場所について	**不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。**
	湿気やほこりの多い場所、屋外、直射日光の当たる場所、高温の場所、火気の近くには置かないでください。 火災や感電の原因になることがあります。 次の使用環境でお使いください。温度：5℃～35℃　湿度：10%RH ～90%RH
	毛足の長いじゅうたんやカーペットなどの上には置かないでください。 毛やほこりなどが製品の内部に入り込んで火災の原因となることがあります。
電源について	**電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。** コードを引っ張ると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。 
	延長電源コードは使用しないでください。 
	いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周囲にはものを置かないでください。 
	AC100V 以外の電源電圧で使用しないでください。 火災や感電の原因になることがあります。なお、プリンタの動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。 電源電圧：AC100V　電源周波数：50/60Hz
	万一の感電を防止するために、コンピュータのアース接続をお勧めします。
取扱いについて	**印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。** 内部で部品が動いているため、けがの原因となることがあります。
	プリンタを運ぶときは、必ず両側下部分を両手でしっかりと持ってください。
	プリンタを保管、輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。 インクが漏れるおそれがあります。
	プリンタの上にものを置かないでください。
	プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。
	万一、異物（金属片や液体など）がプリンタ内部に入った場合は、電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または修理受付窓口までご連絡ください。
プリントヘッド / インクタンクについて	**安全のため、お子様の手の届かないところへ保管してください。** 誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。
	プリントヘッドやインクタンクを振らないでください。 インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。
	印刷後、プリントヘッドの金属部分には触れないでください。 熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。 

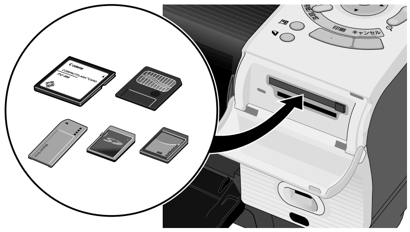
こんなことができます

PIXUS iP6100D では、次のような使いかたができます。

＊以下に紹介する各ダイレクト印刷の操作は、付属の『ダイレクトプリントガイド』をご覧ください。

コンピュータを使わずにダイレクト印刷

■ メモリーカードからダイレクト印刷



デジタルカメラのメモリーカードをプリンタにセットし、操作パネルのボタン操作だけで写真を印刷できます。コンピュータは使いません。

メモリーカードの写真を印刷する方法については、『ダイレクトプリントガイド』の「メモリーカードから印刷する」（P.7）を参照してください。

● フォトギャラリー

写真を１枚ずつ見ながら、お気に入りの写真を選んで印刷できます。



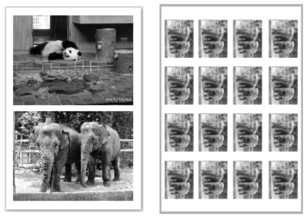
● DPE ショップ

写真ごとに印刷枚数を指定して一度に印刷できます。

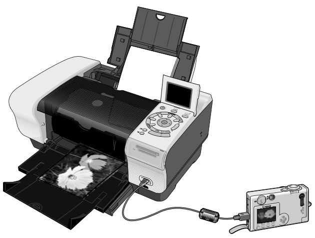


● フォトアトリエ

レイアウトを指定して印刷したり、好みの色合いで印刷したりと便利なメニューが選べます。



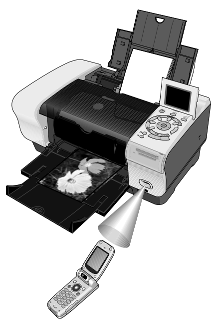
■ デジタルカメラからダイレクト印刷！



本プリンタに対応のデジタルカメラ、デジタルビデオを接続すれば、カメラの操作で直接写真が印刷できます。

デジタルカメラの写真を印刷する方法については、『ダイレクトプリントガイド』の「デジタルカメラと直接つないで印刷してみよう」（P.48）を参照してください。

■ 携帯電話からプリントビーム機能でワイヤレス印刷



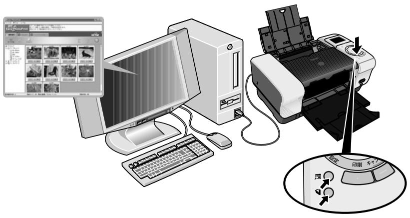
赤外線通信対応のカメラ付き携帯電話で撮影した写真をワイヤレスで印刷できます。

携帯電話の写真を印刷する方法については、『ダイレクトプリントガイド』の「携帯電話から赤外線通信で印刷する ー プリントビーム」（P.54）を参照してください。

コンピュータにつなげば広がる用途

■ ボタンひとつで写真をコンピュータへ！

メモリーカードをプリンタにセットして［保存］ボタンを押すだけで、写真をコンピュータに保存できます。また、コンピュータに付属のアプリケーションソフト『Easy-PhotoPrint』をインストールしていれば、［Easy-PhotoPrint 起動］ボタンを押すだけで『Easy-PhotoPrint』が起動します。



■ コンピュータからの印刷はもちろん OK 付属のアプリケーションソフトを使えば…

- **Easy-PhotoPrint**

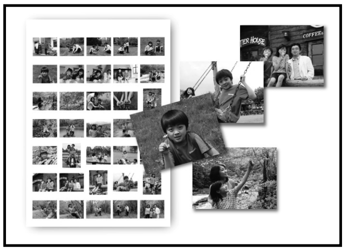
  デジタルカメラで撮った写真と用紙を選ぶだけで、かんたんにフチなし全面印刷

- **Windows** ZoomBrowser EX/PhotoRecord
  Macintosh ImageBrowser

  デジタルカメラで撮った写真をコンピュータに取り込み、簡単な操作で写真印刷。
  写真の加工やキャプションを付ければ、アルバムのできあがり！

- **そのほかにも…**

  らくちん CD ダイレクトプリント for Canon、Easy-WebPrint などのアプリケーションソフトが用意されています。







■ カードスロットをメモリーカード用ドライブに使用！

プリンタのカードスロットを、コンピュータのメモリーカード用ドライブとして設定でき、メモリーカードへの書き込みも可能です。
カードスロットが CF カード、マイクロドライブ、スマートメディア、メモリースティック、SD メモリーカード、マルチメディアカードなどに対応したドライブに変身！



参考

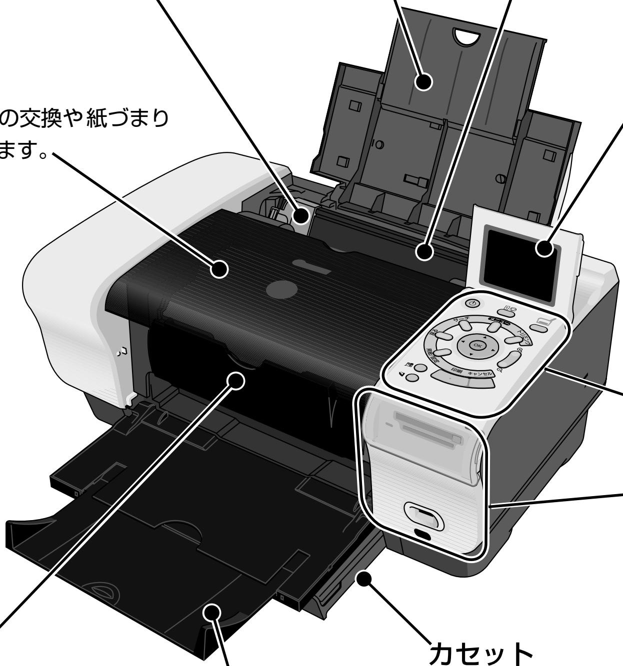
本プリンタに対応するメモリーカードについては、『ダイレクトプリントガイド』の「使用できるメモリーカードについて」（P.9）を参照してください。

重要

カードスロットを「読み取り / 書き込み可能」に設定すると、印刷できなくなります。
メモリーカードへの書き込み操作が終了したら、［読み取り専用モード］に設定を戻してください。
操作方法については、『ダイレクトプリントガイド』の「カードスロットをコンピュータのドライブに設定する」（P.59）を参照してください。

各部の名称と役割

前面



用紙サポート

セットした用紙を支えます。用紙をセットするときは開いてください。

オートシートフィーダ

さまざまな用紙をセットできます。一度に複数枚の用紙がセットでき、自動的に一枚ずつ給紙されます。

用紙ガイド

用紙をセットしたときに、つまんで動かし、用紙の左端に合わせます。

カバー

インクタンクの交換や紙づまりのときに開けます。

液晶モニター

ダイレクト印刷を行うときに、印刷する画像や、メニュー、設定項目が表示されます。

操作パネル ➔ P.8

カードスロット
カメラ接続部
赤外線通信ポート
➔ P.8

カセット

よく使う用紙をセットして、プリンタに差し込みます。一度に複数枚の用紙がセットでき、自動的に一枚ずつ給紙されます。

CD-R トレイガイド

CD-R トレイをセットします。CD-R に印刷するときに手前に倒してください。

排紙トレイ

印刷された用紙が排出されます。印刷する前に引き出してください

操作パネルとカードスロット

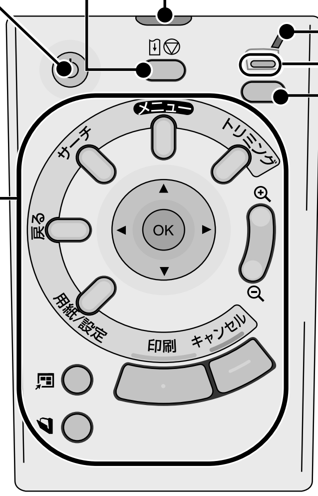
リセットボタン
プリンタのトラブルを解消してからこのボタンを押すと、エラーが解除されて印刷できるようになります。また印刷中にこのボタンを押すと、印刷を中止します。

電源ボタン
電源を入れる / 切るときに押します。

電源ランプ
電源のオン / オフや、エラーの状態を知らせます。

オートシートフィーダランプ
点灯しているときはオートシートフィーダから用紙を給紙します。

各部の名称と役割については、『ダイレクトプリントガイド』の「各部の名称とメニュー表示について」の「操作パネルの名称と役割」（P.4）を参照してください。



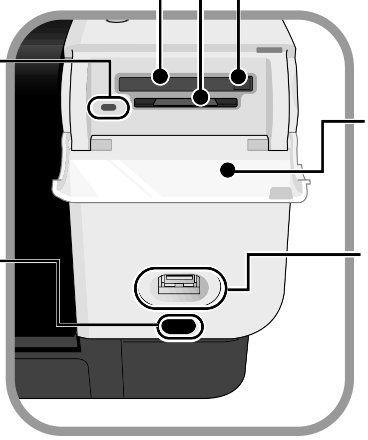
カセットランプ
点灯しているときはカセットから用紙を給紙します。

給紙切替ボタン
給紙箇所を切り替えるときに押します。ボタンを押すたびにオートシートフィーダとカセットが切り替わります。

カードスロット
撮影済みのメモリーカードをセットします。セット方法については、『ダイレクトプリントガイド』の「メモリーカードをセットする」（P.10）を参照してください。

カード取り出しボタン
コンパクトフラッシュカード、マイクロドライブなどを取り出すときに押します。
メモリーカードの取り出し方法については、『ダイレクトプリントガイド』の「メモリーカードを取り出す」（P.11）を参照してください。

アクセスランプ
メモリーカードをセットすると点灯し、読み取り / 書き込み中は点滅します。



カードスロットカバー
メモリーカードをセットするときに開けます。

赤外線通信ポート
赤外線通信で携帯電話から送られてきたデータを受信します。携帯電話の写真を印刷する方法については、『ダイレクトプリントガイド』の「携帯電話から赤外線通信で印刷する ー プリントビーム」（P.54）を参照してください。

カメラ接続部
本プリンタに対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラから直接印刷するときに使います。デジタルカメラの写真を印刷する方法については、『ダイレクトプリントガイド』の「デジタルカメラと直接つないで印刷してみよう」（P.48）を参照してください。

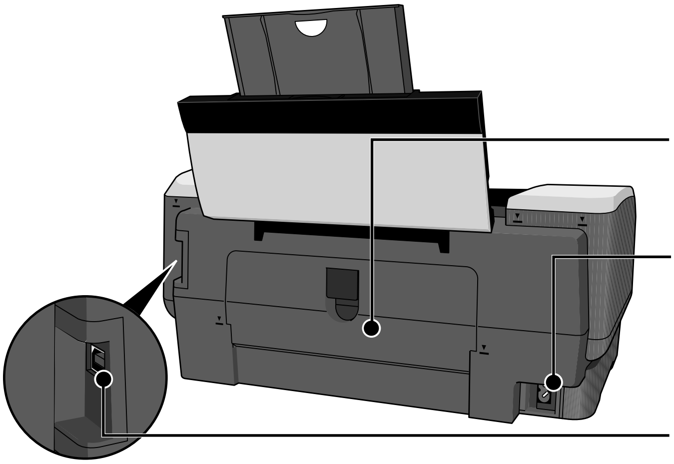
参考

電源ランプの表示について

電源ランプの表示により、プリンタの状態を確認できます。

消灯……………………電源がオフの状態です。
緑色に点灯…………印刷可能な状態です。
緑色に点滅…………プリンタの準備動作中、または印刷中です。緑色に点灯するまでお待ちください。
緑色に点灯後、オレンジに点滅
…………エラーが発生し、印刷できない状態です。➔ P.63
オレンジ色と緑色に交互に1回点滅
…………サービスが必要なエラーが発生している可能性があります。➔ P.64

背面

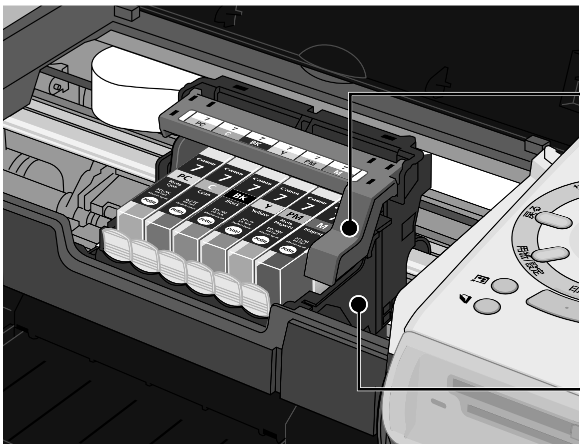


背面カバー
カセットからの印刷で、紙づまりのときに開けます。

電源コード接続部
付属の電源コードを接続するためのコネクタです。

USB ケーブル接続部
USB ケーブルでコンピュータと接続するためのコネクタです。

内部



プリントヘッド固定レバー
プリントヘッドを固定します。

重要
プリントヘッドを取り付けたら、このレバーを上げないでください。

プリントヘッドホルダ
プリントヘッドを取り付けます。

参考

- プリントヘッドとインクタンクの取付方法は、『かんたんスタートガイド』を参照してください。
- インクタンクの交換方法は、『ダイレクトプリントガイド』の「インクタンクを交換する」(P.62)を参照してください。

プリンタの電源を入れる / 切る

印刷を開始する前に、プリンタの電源を入れます。

電源を入れる

電源を入れる前に、設置の準備を確認してください。

- プリントヘッドとインクタンクがセットされている。
- コンピュータ（接続機器）と接続されている。
- プリンタドライバがインストールされている。

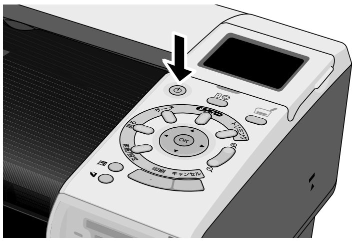
参考

上記の準備操作が行われていない場合は、『かんたんスタートガイド』にしたがって準備してください。

1 コンピュータの電源を入れる

2 プリンタの電源ボタンを押して電源を入れる

電源ランプが緑色に点滅後、点灯します。



参考

電源ランプがオレンジ色に点滅した場合は、「電源ランプがオレンジ色に点滅している」（P.63）を参照してください。

電源を切る

1 プリンタの電源ボタンを押して電源を切る

電源ランプの点滅が終わると電源が切れます。

⚠ 警告

電源プラグは定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったホコリや汚れを、乾いた布で拭き取ってください。長期間差し込んだままにすると、火災の原因になることがあります。

重要

電源プラグについて

電源を切ったあと、電源プラグを抜くときは、必ず電源ランプが消灯していることを確認してください。電源ランプが点灯・点滅しているときに、電源プラグをコンセントから抜くと、その後印刷できなくなることがあります。

電源を切るときは、『ダイレクトプリントガイド』の「きれいな印刷を保つために（プリントヘッドの乾燥・目詰まり防止）」（P.66）もあわせてご覧ください。

用紙をセットする

印刷する用紙をオートシートフィーダまたはカセットにセットする方法について説明します。

用紙について

■ 使用できない用紙について

以下の用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。また、A5 サイズより小さい用紙（はがき /L 判など）に印刷するときは、官製はがきより薄い紙、普通紙やメモ用紙を裁断した用紙を使用しないでください。

- 折れている / カールしている / しわになっている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ 64g/m^2 未満）
- 厚すぎる用紙（キヤノン純正紙以外で重さ 105g/m^2 を超えるもの）
- 絵はがき
- 折り目のついた往復はがき
- 写真付きはがきやステッカーを貼ったはがき
- ふたが二重になっている封筒
- ふたがシールになっている封筒
- 型押しやコーティングなどの加工された封筒
- 穴のあいている用紙（ただし、ルーズリーフはオートシートフィーダのみ使用できます）

■ 用紙の取り扱いについて

用紙を取扱うときは、以下の事項に注意してください。

- 用紙はできるだけ端を持ち、印刷面に触れないようにしてください。印刷面に傷がついたり汚れがつくと、印刷の品質が低下することがあります。
- インクが乾くまで印刷面には触れないでください。また、印刷済みの用紙を濡らしてしまった場合は、乾くまで印刷面に触れないでください。
- 用紙によっては、インクを大量に使う印刷をすると用紙がカールして印刷面がこすれることがあります。この場合は、『ダイレクトプリントガイド』の「困ったときには」の「それでも印刷面がこすれるときには」（P.80）を参照して、[ツールボックス] の [紙間設定] を [広い] に設定してください。
  また、印刷するとカールしてしまう用紙の場合は、写真やグラフィックスを含む原稿の印刷にはお勧めできません。文字中心の原稿の印刷にご使用になることをお勧めします。
- 端が折れていたり、しわが寄っているなど、状態の悪い用紙は使わないでください。カールしている場合は、カールを直してから印刷してください。直しかたについては、「困ったときには」の「印刷面がこすれる」（➔ P.58）を参照してください。
- 印刷後は使わなかった用紙を入っていた袋に戻し、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所を避けて保管してください。曲がったり、しわにならないよう水平に置いてください。

オートシートフィーダとカセットについて

このプリンタでは、上部のオートシートフィーダと前面のカセットの２箇所に用紙をセットできます。オートシートフィーダは、小さいサイズの用紙なども手軽にセットできるので、いろいろなサイズや種類の用紙を頻繁に取り替えて印刷する場合に便利です。
カセットは、よく使う用紙をセットしておく使い方ができるので、印刷するたびに用紙を追加する手間を省けます。決まった種類の用紙に大量に印刷する場合に便利です。

オートシートフィーダとカセットの２箇所を利用することで、次のような使い方ができます。

重要

カセットからは印刷できない用紙があります。カセットから印刷できない用紙については、「専用紙を使ってみよう」（➔ P.34）を参照してください。

■ 異なる種類 / サイズの用紙を切り替えて印刷する

例えば、一方には普通紙、もう一方には光沢紙をセットしておくと、給紙箇所を切り替えるだけで２種類の用紙に印刷できるので、用紙をセットし直す手間を省けます。
給紙箇所の切り替えはプリンタの給紙切替ボタンまたはプリンタドライバで行います。

また、カセットにセットする用紙のサイズと種類を、プリンタドライバであらかじめ決めておくこともできます。例えば、A4 サイズの普通紙に印刷する場合は必ずカセットから給紙するというように設定できるので、よく使う用紙をカセットに設定しておくと便利です。

参考

プリンタドライバの設定については『プリンタ活用ガイド』の「オートシートフィーダ / カセットを使い分けたい」を参照してください。

■ オートシートフィーダとカセットに同じ用紙をセットして連続で印刷する

オートシートフィーダとカセットを連携させて使うことができます。印刷中にどちらか一方の用紙がなくなったら、自動的にもう一方からの給紙に切り替わるように設定できるので、大量に印刷するときに便利です。この設定はプリンタドライバで行います。

参考

プリンタドライバの設定については『プリンタ活用ガイド』の「オートシートフィーダ / カセットを使い分けたい」を参照してください。

■ 設置場所に合わせて給紙方法を選ぶ

室内のレイアウトや設置スペースに合わせて、オートシートフィーダかカセットのどちらか一方だけを使うことができます。例えば、カセットだけを使用するようにすると、棚段のような限られたスペースの場所に置いても利用できます。

参考

用紙サイズやメンテナンス作業によっては、必ずオートシートフィーダを使わなければならないものがあります。カセットだけを使用する場合は、ご利用に支障がないかあらかじめご確認ください。

➔ 専用紙を使ってみよう（P.34）

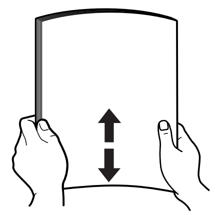
オートシートフィーダから給紙する

■ 普通紙のセット方法

参考

● キヤノン専用紙の紹介については「専用紙を使ってみよう」（P.34）を参照してください。
● キヤノン専用紙のセット方法については『プリンタ活用ガイド』の「いろいろな用紙に印刷してみよう」を参照してください。

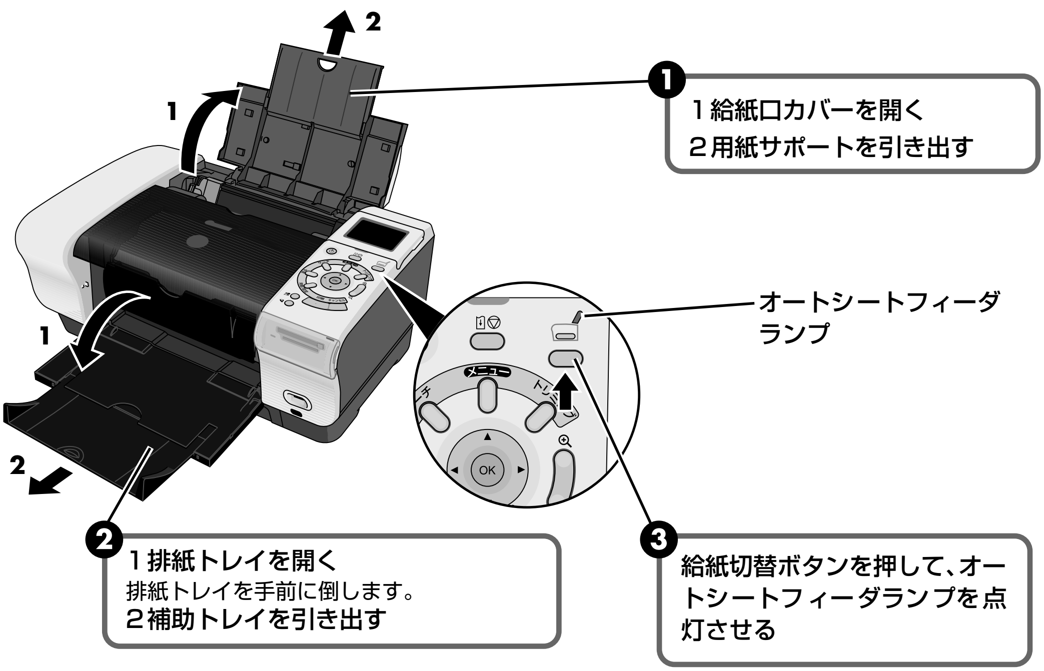
1 セットする用紙をそろえる



参考

● 用紙の端をきれいにそろえてからセットしてください。用紙の端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因となることがあります。
● 用紙に反りがあるときは、逆向きに曲げて反りを直してから（表面が波状にならないように）セットしてください。反りの直しかたについては、「困ったときには」の「印刷面がこすれる」（➔ P.58）を参照してください。

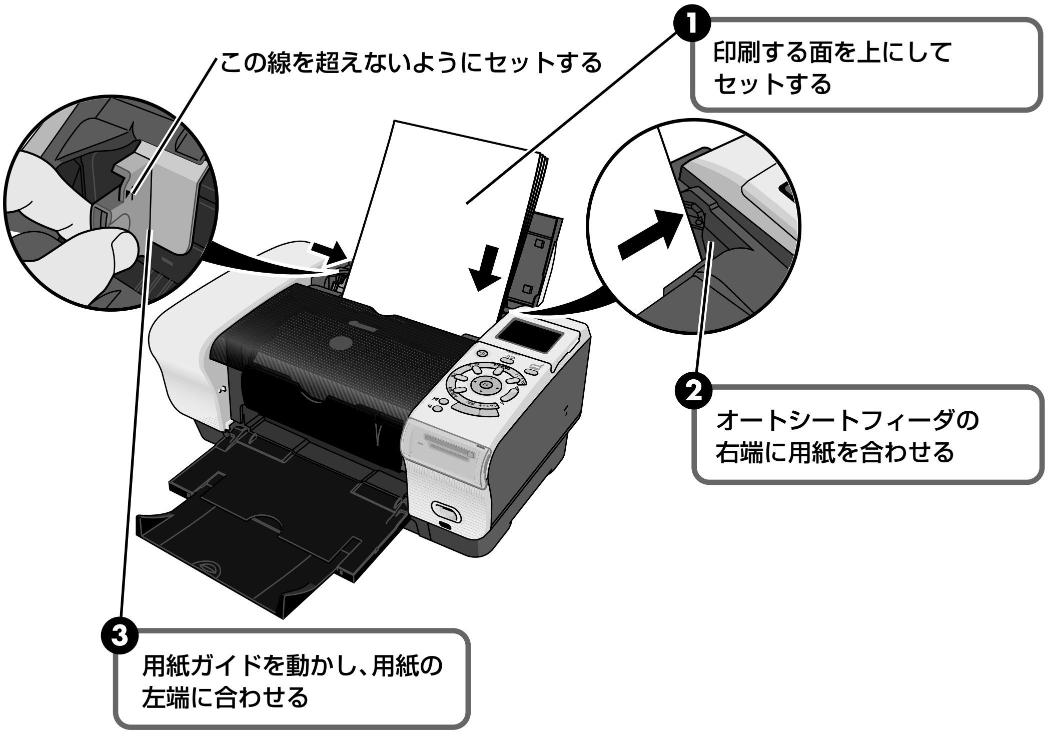
2 用紙をセットする準備



参考

オートシートフィーダとカセットの切り替えはプリンタドライバからも設定できます。『プリンタ活用ガイド』の「オートシートフィーダ / カセットを使い分けたい」を参照してください。

3 用紙をセットする



参考

- 複写機などで使用される一般的なコピー用紙やキヤノン製専用紙スーパーホワイトペーパー SW-101 が使用できます。用紙の両面に印刷する場合は、スーパーホワイトペーパー SW-201 がおすすめです。

  用紙サイズ　[定型紙]　A4、B5、A5、レター、リーガル
  　[非定型紙]　最小（横 54.0mm ×縦 86.0mm）、最大（横 215.9mm ×縦 584.2mm）
  用紙の重さ　64 ～ 105g/m^2

- 64g/m^2 で約 150 枚（高さ 13mm）までセットできます。ただし排紙トレイに 50 枚程度たまったら取り除くようにしてください。

■ はがきのセット方法

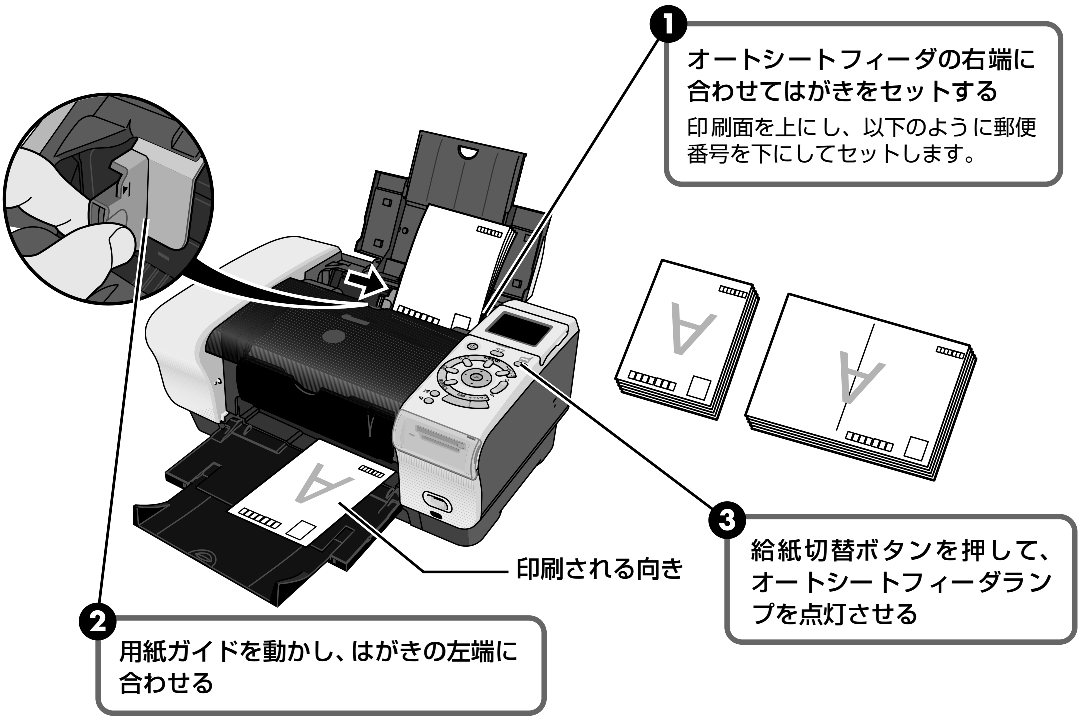
一般の官製はがき、往復官製はがき、インクジェット官製はがき、お年玉付き年賀はがき、キヤノン製専用紙プロフェッショナルフォトはがき PH-101、フォト光沢ハガキ KH-201N、ハイグレードコートはがき CH-301 に印刷できます。

重要

- 写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。
- 往復官製はがきにフチなし全面印刷はできません。
- 往復官製はがきは折り曲げないでください。折り目がつくと、正しく給紙できず紙づまりの原因になります。

参考

- 自動両面印刷を行う場合は、宛名面 - 通信面の順に印刷してください。はがきの両面に 1 面ずつ印刷するときは、通信面を印刷したあとに宛名面を印刷することをお勧めします。このとき、通信面の先端がめくれたり傷が付いたりする場合は、宛名面から印刷すると状態が改善することがあります。
- 官製はがきは 40 枚までセットできます（プロフェッショナルフォトはがき、フォト光沢ハガキは 20 枚、ハイグレードコートはがきは 40 枚）。
- 印刷が終わったはがきは、重ならないように 1 枚ずつ排紙トレイから取り除いてください。
- はがきを持つときは、できるだけ端を持ち、インクが乾くまで印刷面に触らないでください。
- 両面印刷を行いはがきの通信面にフチなし全面印刷をする場合や、以下の用紙で両面印刷を行う場合は、『キヤノンピクサスかんたん印刷』（はがき両面印刷）に対応したアプリケーションが必要です。ただし、アプリケーションによってはフチなし全面印刷には対応していないものがあります。
  - ・インクジェット官製はがき
  - ・プロフェッショナルフォトはがき PH-101
  - ・フォト光沢ハガキ KH-201N
  - ・ハイグレードコートはがき CH-301



❹ プリンタドライバの［用紙の種類］で、セットしたはがきの種類を選ぶ

はがきの種類	印刷面	プリンタドライバの設定
官製はがき	通信面	はがき
	宛名面	はがき
	両面	はがき
インクジェット官製はがき	通信面	インクジェット官製葉書
	宛名面	はがき
	両面	※
往復官製はがき	通信面	はがき
	宛名面	はがき
	両面	はがき
プロフェッショナルフォトはがき PH-101	通信面	プロフォトペーパー
	宛名面	はがき
	両面	※
フォト光沢ハガキ KH-201N	通信面	光沢紙
	宛名面	はがき
	両面	※
ハイグレードコートはがき CH-301	通信面	インクジェット官製葉書
	宛名面	はがき
	両面	※

※ Windows をお使いの場合は、『キヤノンピクサスかんたん印刷』（はがき両面印刷）に対応したアプリケーションを使うことで、両面印刷ができるようになります。アプリケーションについては、キヤノン PIXUS ホームページで紹介しています。以下の手順でご確認ください。

① canon.jp/PIXUS にアクセスし、「エンジョイプリント」をクリックする

②「かんたん印刷ならピクサス」をクリックする

プリンタドライバの設定については「文書を印刷してみよう」（P.27）を参照してください。

参考

写真を印刷するときは、キヤノン製の写真専用紙のご使用をお勧めします。

➔ 専用紙を使ってみよう（P.34）

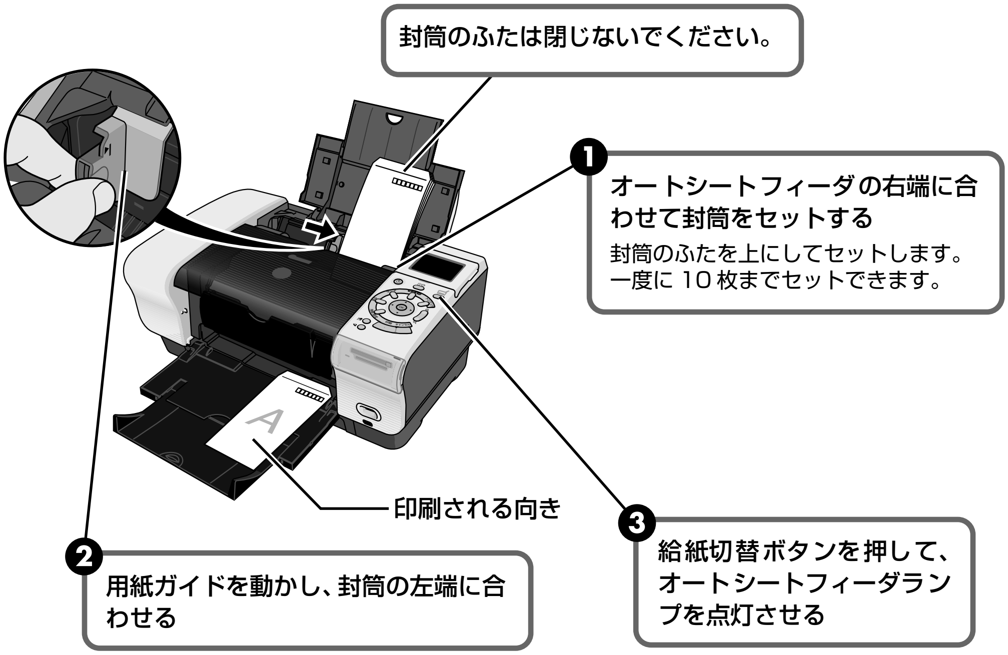
■ 封筒のセット方法

一般の長形 3 号、長形 4 号の長形封筒と、洋形 4 号、洋形 6 号の洋形封筒に印刷できます。

重要

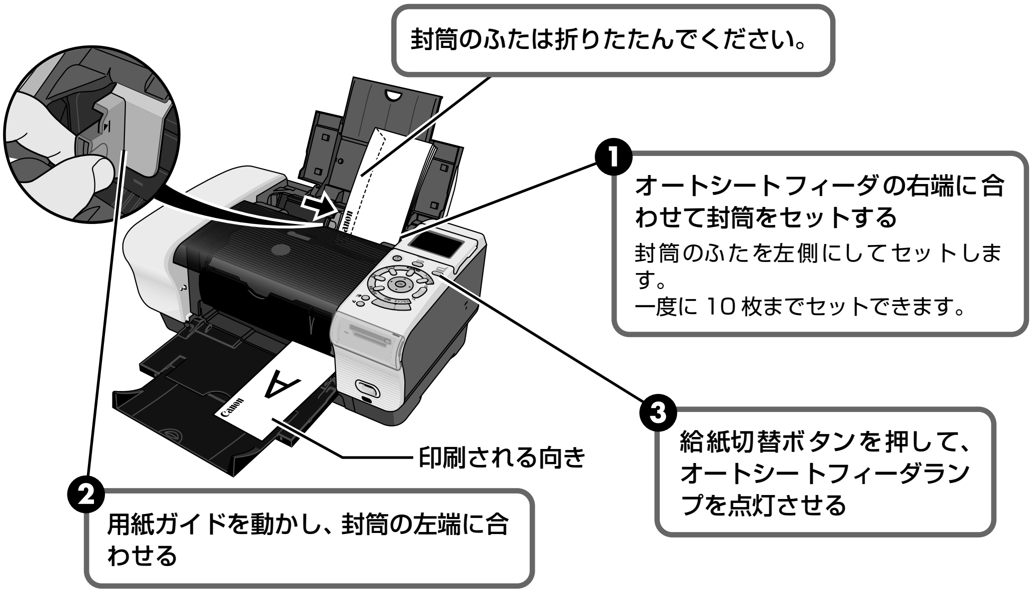
- 型押しや、コーティングなどの加工された封筒、ふたが二重（またはシール）になっている封筒には印刷できません。
- Mac OS X では、長形 3 号 /4 号の封筒は印刷できません。
- Windows Me/Windows 98 をお使いの場合で、長形 3 号 /4 号の封筒に印刷するときは［バックグラウンド印刷］にチェックマークを付ける必要があります。
  バックグラウンド印刷の設定を確認するには、プリンタドライバの設定画面を表示し（➔ P.38）、［ページ設定］シートの［プリンタ制御］をクリックしてください。
- ［用紙サイズ］を正しく選ばないと、上下逆さまに印刷されます。

■ 長形封筒に印刷する場合



4 プリンタドライバの［用紙の種類］で［封筒］を選び、［用紙サイズ］で［長形 3 号］または［長形 4 号］を選ぶ
プリンタドライバの設定については「文書を印刷してみよう」（P.27）を参照してください。

■ 洋形封筒に印刷する場合

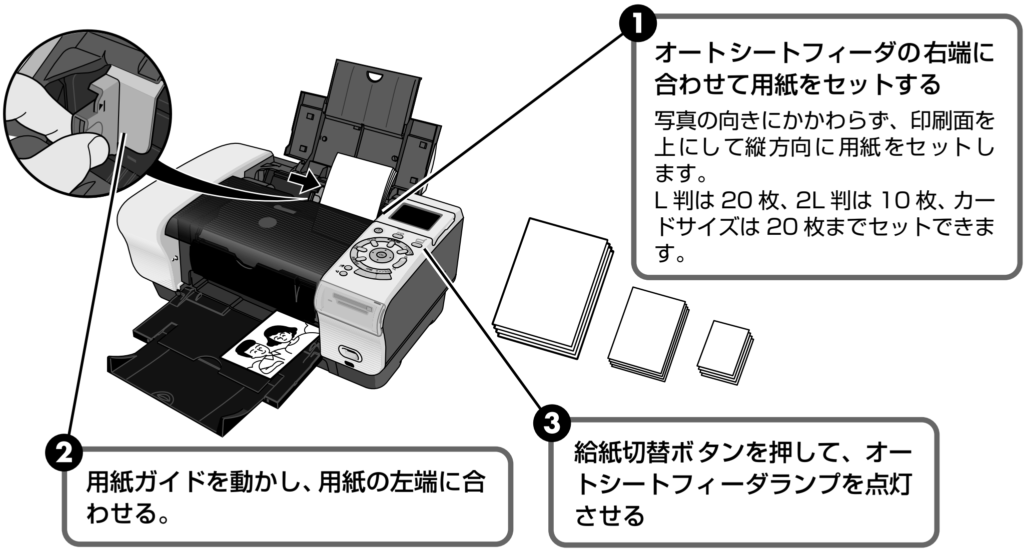


4 プリンタドライバの［用紙の種類］で［封筒］を選び、［用紙サイズ］で［洋形 4 号］または［洋形 6 号］を選ぶ

5 プリンタドライバの［印刷の向き］または［方向］で［縦］を選ぶ
プリンタドライバの設定については「文書を印刷してみよう」（P.27）を参照してください。

■ L 判、2L 判、カードサイズの用紙のセット方法

L 判、2L 判、カードサイズの用紙に印刷できます。



4 プリンタドライバの［用紙サイズ］で［L 判］、［2L 判］、［カードサイズ］を選ぶ
プリンタドライバの設定については「文書を印刷してみよう」（P.27）を参照してください。

カセットから給紙する

■カセットに用紙をセットするには

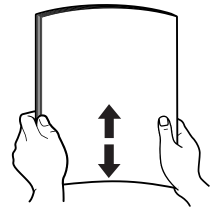
重要

シール紙、名刺サイズ、カードサイズの用紙はカセットから印刷できません。特にシール紙はカセットから給紙すると、シールがはがれたりして故障の原因となります。

参考

- キヤノン専用紙の紹介については「専用紙を使ってみよう」(P.34)を参照してください。
- キヤノン専用紙のセット方法については『プリンタ活用ガイド』の「いろいろな用紙に印刷してみよう」を参照してください。

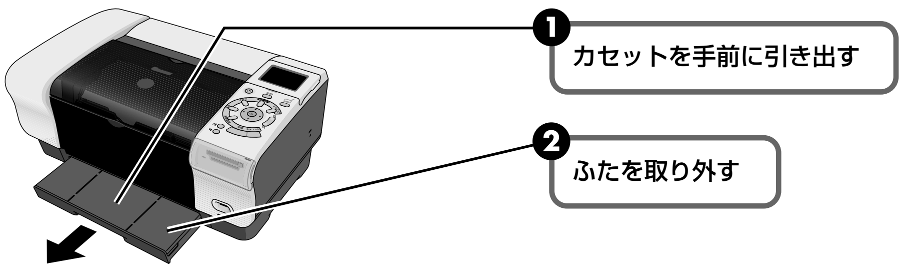
1 セットする用紙をそろえる



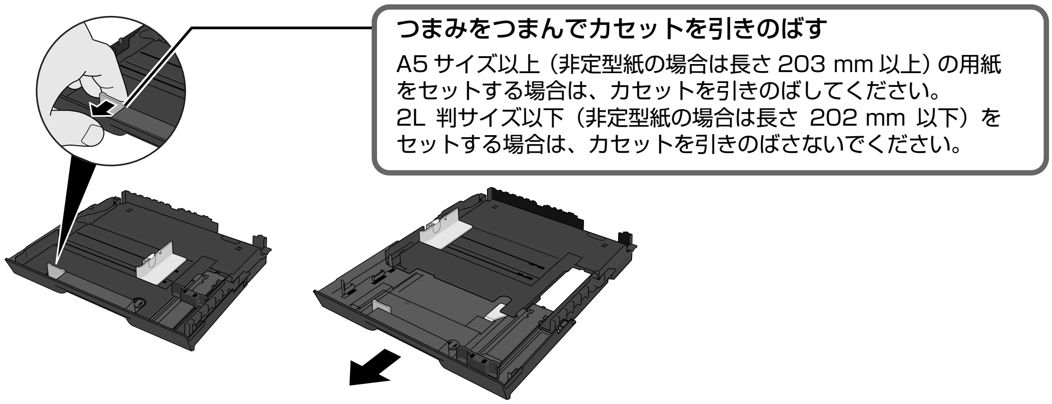
参考

- 用紙の端をきれいにそろえてからセットしてください。用紙の端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因となることがあります。
- 用紙に反りがあるときは、逆向きに曲げて反りを直してから(表面が波状にならないように)セットしてください。反りの直しかたについては、「困ったときには」の「印刷面がこすれる」(➔ P.58)を参照してください。

2 用紙をセットする準備



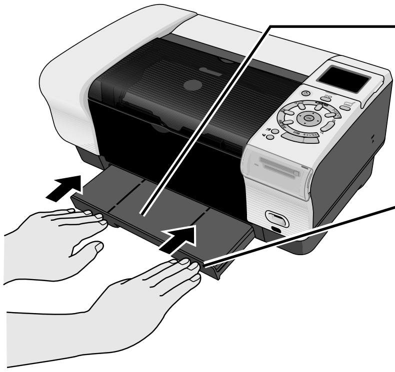
3 用紙に合わせてカセットの大きさをかえる



3 用紙をカセットにセットする

● 普通紙をセットする場合は ➔ P.21
● はがきをセットする場合は ➔ P.22
● 封筒をセットする場合は ➔ P.24
● L 判、2L 判サイズの用紙をセットする場合は ➔ P.26

4 カセットをプリンタにセットする

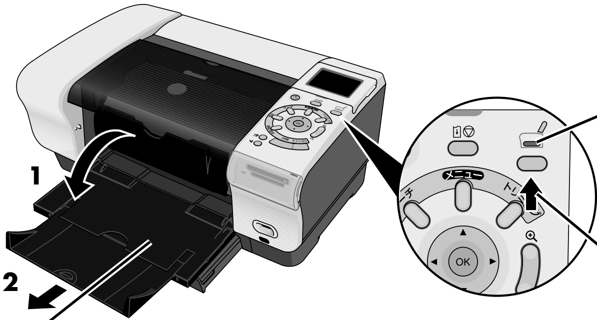


❶ ふたを閉じる

❷ カセットをプリンタに差し込む

奥に突き当たるまでまっすぐ押し込んでください。カセットを引きのばした場合は、左のようにプリンタ本体からカセットの一部が出た状態になります。

5 排紙トレイをセットする



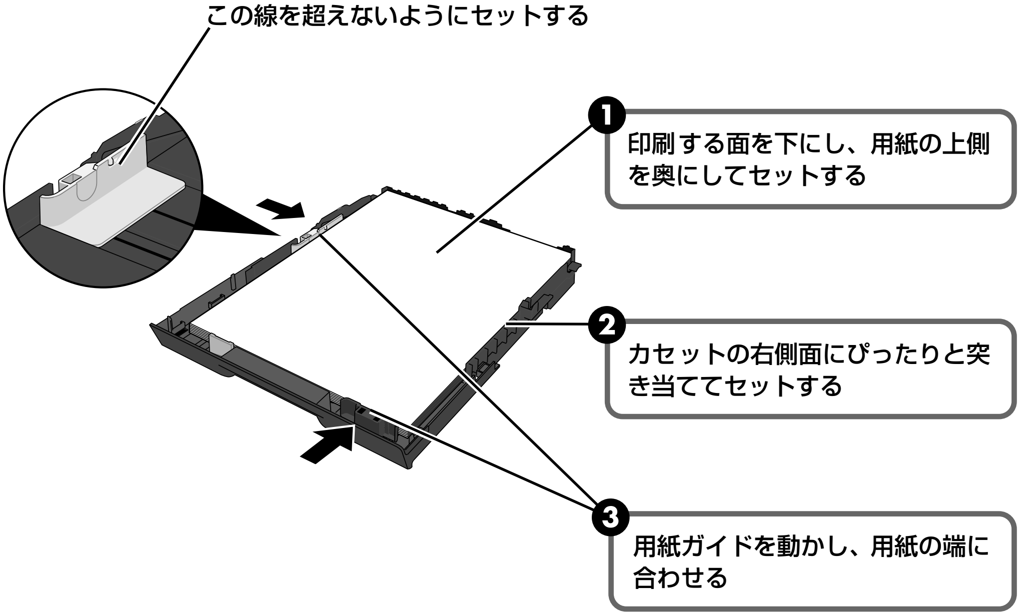
❶ 1 排紙トレイを開く
排紙トレイを手前に倒します。
2 排紙補助トレイを引き出す

❷ 給紙切替ボタンを押して、カセットランプを点灯させる

参考

オートシートフィーダとカセットの切り替えはプリンタドライバからも設定できます。『プリンタ活用ガイド』の「オートシートフィーダ / カセットを使い分けたい」を参照してください。

■ 普通紙のセット方法



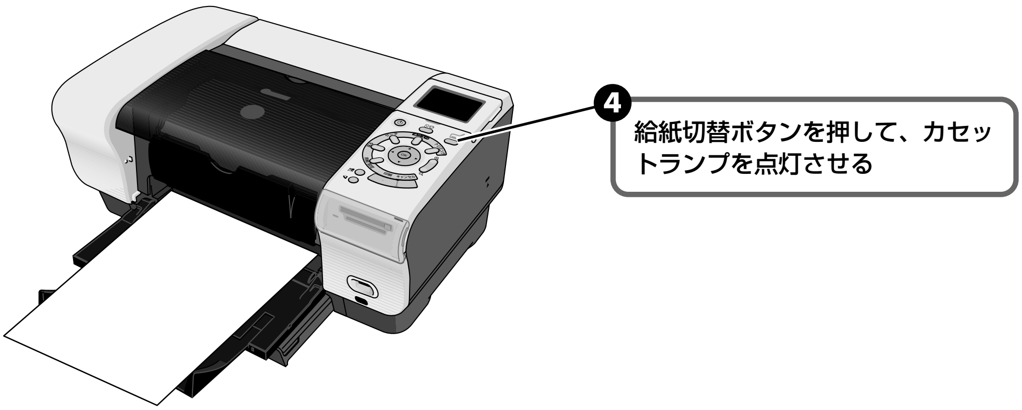
参考

- 複写機などで使用される一般的なコピー用紙やキヤノン製専用紙スーパーホワイトペーパー SW-101が使用できます。用紙の両面に印刷する場合は、スーパーホワイトペーパー SW-201 がおすすめです。

用紙サイズ ［定型紙］　A4、B5、A5、レター
［非定型紙］　最小（横 89.0mm ×縦 127.0mm）、最大（横 215.9mm ×縦 297.0mm）

用紙の重さ 64 ～ 105g/m^2

- 64g/m^2 で約 150 枚（高さ 13mm）までセットできます。ただし排紙トレイに 50 枚程度たまったら取り除くようにしてください。



印刷してみよう

■ はがきのセット方法

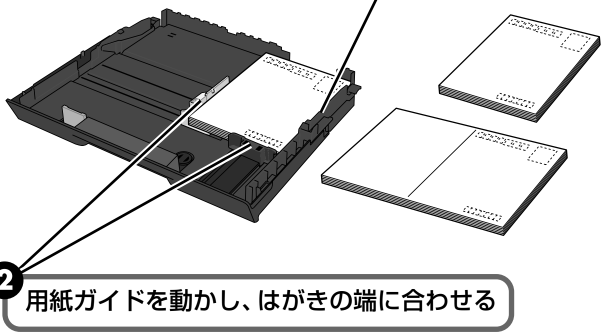
一般の官製はがき、往復官製はがき、インクジェット官製はがき、お年玉付き年賀はがき、キヤノン製専用紙プロフェッショナルフォトはがき PH-101、フォト光沢ハガキ KH-201N、ハイグレードコートはがき CH-301 に印刷できます。

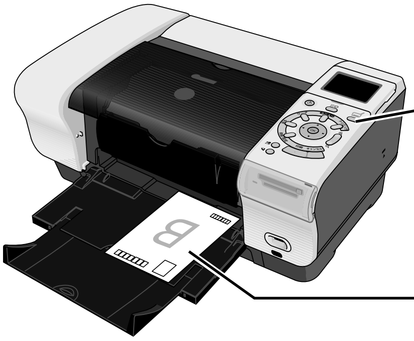
重要

- プロフェッショナルフォトペーパーなどの写真専用紙をお使いの場合、カセットに用紙をセットしたままにしないでください。用紙が変色することがあります。
- 写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。
- 往復官製はがきにフチなし全面印刷はできません。
- 往復官製はがきは折り曲げないでください。折り目がつくと、正しく給紙できず紙づまりの原因になります。

参考

- 自動両面印刷を行う場合は、宛名面 - 通信面の順に印刷してください。はがきの両面に 1 面ずつ印刷するときは、通信面を印刷したあとに宛名面を印刷することをお勧めします。このとき、通信面の先端がめくれたり傷が付いたりする場合は、宛名面から印刷すると状態が改善することがあります。
- 官製はがきは 40 枚までセットできます（プロフェッショナルフォトはがき、フォト光沢ハガキは 20 枚、ハイグレードコートはがきは 40 枚）。
- 印刷が終わったはがきは、重ならないように 1 枚ずつ排紙トレイから取り除いてください。
- はがきを持つときは、できるだけ端を持ち、インクが乾くまで印刷面に触らないでください。
- 両面印刷を行いはがきの通信面にフチなし全面印刷をする場合や、以下の用紙で両面印刷を行う場合は、『キヤノンピクサスかんたん印刷』（はがき両面印刷）に対応したアプリケーションが必要です。ただし、アプリケーションによってはフチなし全面印刷には対応していないものがあります。
  - ・インクジェット官製はがき
  - ・プロフェッショナルフォトはがき PH-101
  - ・フォト光沢ハガキ KH-201N
  - ・ハイグレードコートはがき CH-301





❹ プリンタドライバの［用紙の種類］で、セットしたはがきの種類を選ぶ

はがきの種類	印刷面	プリンタドライバの設定
官製はがき	通信面	はがき
	宛名面	はがき
	両面	はがき
インクジェット官製はがき	通信面	インクジェット官製葉書
	宛名面	はがき
	両面	※
往復官製はがき	通信面	はがき
	宛名面	はがき
	両面	はがき
プロフェッショナルフォトはがき PH-101	通信面	プロフォトペーパー
	宛名面	はがき
	両面	※
フォト光沢ハガキ KH-201N	通信面	光沢紙
	宛名面	はがき
	両面	※
ハイグレードコートはがき CH-301	通信面	インクジェット官製葉書
	宛名面	はがき
	両面	※

※ Windows をお使いの場合は、『キヤノンピクサスかんたん印刷』（はがき両面印刷）に対応したアプリケーションを使うことで、両面印刷ができるようになります。アプリケーションについては、キヤノン PIXUS ホームページで紹介しています。以下の手順でご確認ください。

① canon.jp/PIXUS にアクセスし、「エンジョイプリント」をクリックする

② 「かんたん印刷ならピクサス」をクリックする

プリンタドライバの設定については「文書を印刷してみよう」（P.27）を参照してください。

参考

写真を印刷するときは、キヤノン製の写真専用紙のご使用をお勧めします。

➔ 専用紙を使ってみよう（P.34）

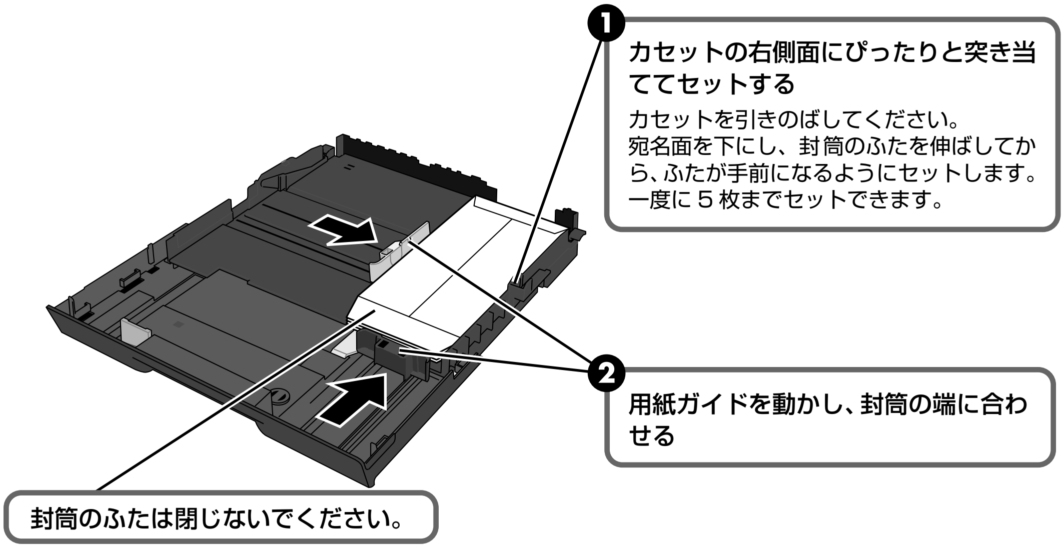
■ 封筒のセット方法

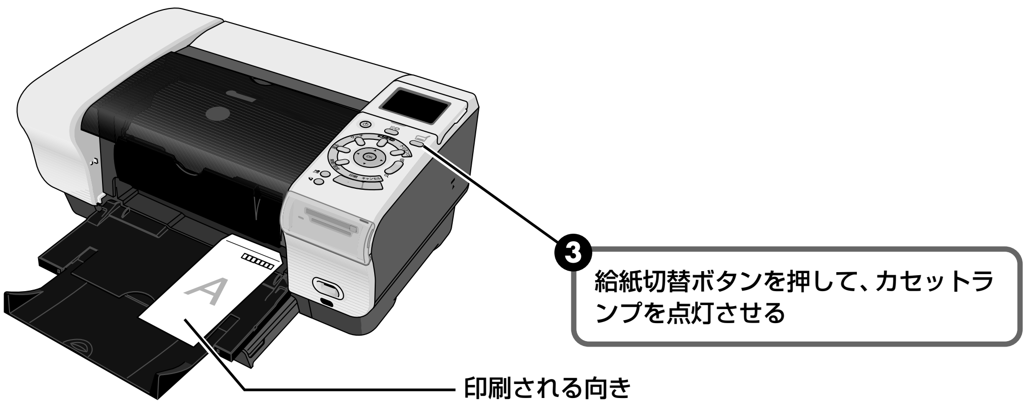
一般の長形 3 号、長形 4 号の長形封筒と、洋形 4 号、洋形 6 号の洋形封筒に印刷できます。

重要

- 型押しや、コーティングなどの加工された封筒、ふたが二重（またはシール）になっている封筒には印刷できません。
- Mac OS X では、長形 3 号 /4 号の封筒は印刷できません。
- Windows Me/Windows 98 をお使いの場合で、長形 3 号 /4 号の封筒に印刷するときは［バックグラウンド印刷］にチェックマークを付ける必要があります。
  バックグラウンド印刷の設定を確認するには、プリンタドライバの設定画面を表示し（➔ P.38）、［ページ設定］シートの［プリンタ制御］をクリックしてください。
- ［用紙サイズ］を正しく選ばないと、上下逆さまに印刷されます。

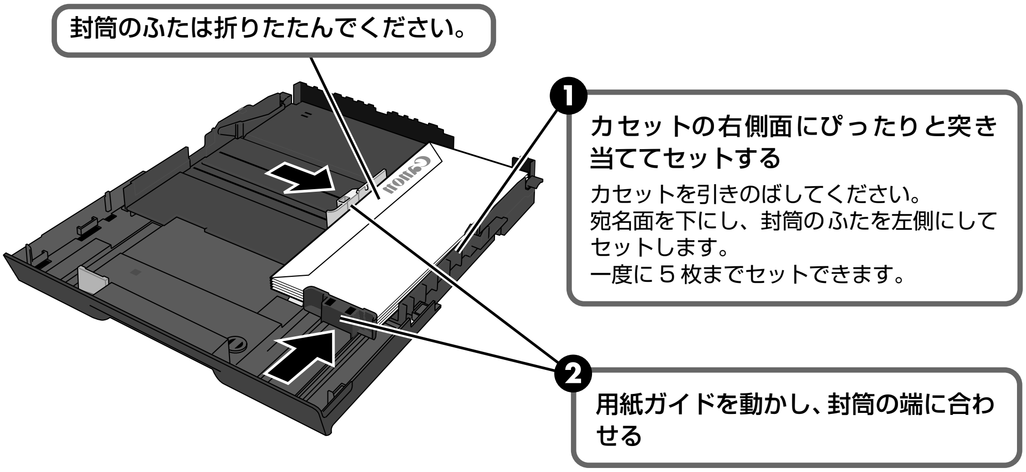
■ 長形封筒に印刷する場合

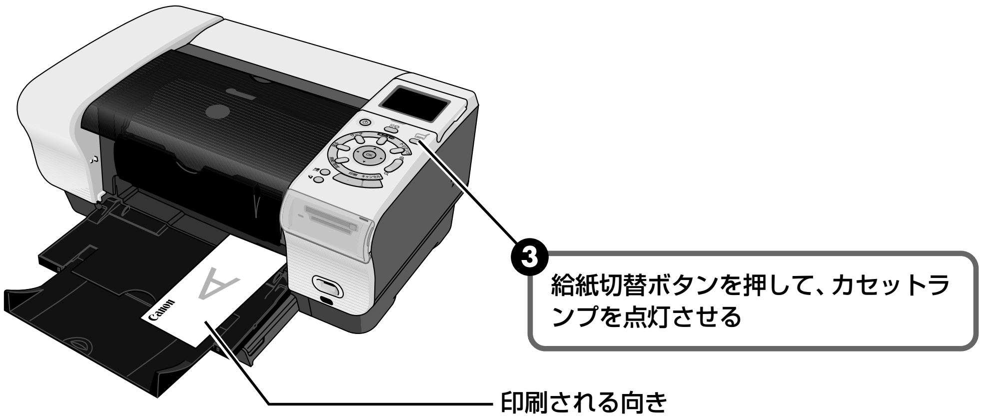




❹ プリンタドライバの［用紙の種類］で［封筒］を選び、［用紙サイズ］で［長形 3 号］または［長形 4 号］を選ぶ
プリンタドライバの設定については「文書を印刷してみよう」（P.27）を参照してください。

■ **洋形封筒に印刷する場合**





❹ プリンタドライバの［用紙の種類］で［封筒］を選び、［用紙サイズ］で［洋形４号］または［洋形６号］を選ぶ

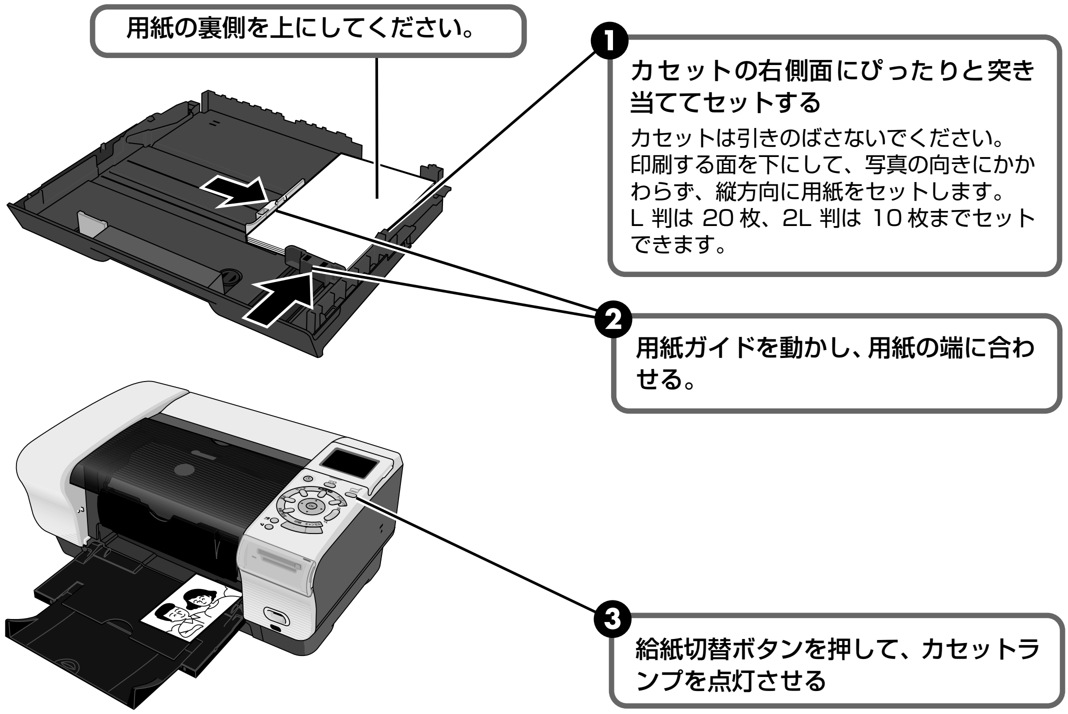
❺ プリンタドライバの［印刷の向き］または［方向］で［縦］を選ぶ
プリンタドライバの設定については「文書を印刷してみよう」（P.27）を参照してください。

■L 判、2L 判サイズの用紙のセット方法

L 判、2L 判サイズの用紙に印刷できます。

重要

プロフェッショナルフォトペーパーなどの写真専用紙をお使いの場合、カセットに用紙をセットしたままにしないでください。用紙が変色することがあります。



❹ プリンタドライバの［用紙サイズ］で［L 判］または［2L 判］を選ぶ

プリンタドライバの設定については「文書を印刷してみよう」(P.27) を参照してください。

文書を印刷してみよう

ここでは、文書を印刷する操作を例に、印刷の基本的な操作手順について説明します。

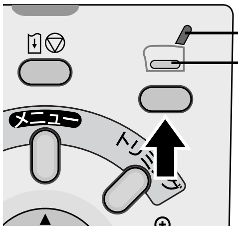
Windows

参考

ご使用のアプリケーションソフトにより、表示される画面が異なる場合があります。
なお、本書では Windows XP をご使用の場合に表示される画面を基本に説明します。

1 プリンタの電源を入れ、用紙をセットする → P.10

2 給紙箇所を確認する



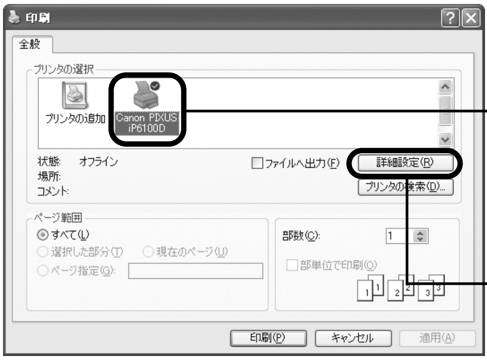
オートシートフィーダランプが点灯
オートシートフィーダから給紙します。

カセットランプが点灯
カセットから給紙します。

3 アプリケーションを起動して原稿を作成する、または印刷するファイルを開く

4 プリンタドライバの設定画面を開く

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選びます。
［印刷］画面が表示されます。



❷ **ご使用の機種が選ばれていることを確認します。**
別のプリンタが選ばれている場合は、ご使用の機種名をクリックしてください。

❸ **［詳細設定］（または［プロパティ］）をクリックします。**
［印刷設定］の［基本設定］シートが表示されます。

5 印刷に必要な設定をする



❶ ［用紙の種類］で印刷に使用する用紙の種類を選びます。

❷ ［給紙方法］が［給紙切替ボタンに従う］になっていることを確認します。

❸ ［印刷品質］や［色調整］で印刷品位などを設定します。

参考
印刷設定については、『プリンタ活用ガイド』の「Windows プリンタドライバの設定画面」を参照してください。

❹ ［OK］ボタンをクリックします。
［印刷］画面が表示されます。

参考

- ここでは［給紙方法］で［給紙切替ボタンに従う］を選んだ場合について説明しています。その他の［給紙方法］については、『プリンタ活用ガイド』の「オートシートフィーダ / カセットを使い分けたい」を参照してください。
- 用紙サイズを確認するときは、［ページ設定］タブをクリックします。アプリケーションソフトで設定したサイズと違っている場合は、同じサイズに設定してください。
- プリンタドライバ機能の設定方法については、ヘルプや『プリンタ活用ガイド』の「役立つ情報」にある「プリンタドライバの設定画面」を参照してください。
- ［印刷前にプレビューを表示］をクリックしてチェックマークを付けると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。なお、アプリケーションソフトによっては、プレビューを表示できないものもあります。

6 印刷を開始する



❶ ［印刷］ボタン（または［OK］ボタン）をクリックします。
印刷が開始されます。

参考

- 印刷中に［リセット］ボタンを押すと、印刷を中止することができます。
- BJ ステータスモニタで［印刷中止］をクリックして印刷を中止できます。
  BJ ステータスの表示については、タスクバー上の［ Canon PIXUS 6100...］をクリックして表示します。またプリンタエラーが発生したときなどには自動的に表示されます。

Macintosh

参考

表示される画面は、ご使用のアプリケーションソフトにより異なります。
なお、本書では、Mac OS X V.10.3 をご使用の場合に表示される画面を基本に説明しています。

1 プリンタの電源を入れ、用紙をセットする → P.10

2 給紙箇所を確認する → P.27

3 アプリケーションを起動して原稿を作成する、または印刷するファイルを開く

4 用紙サイズを設定する

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選びます。
ページ設定ダイアログが表示されます。



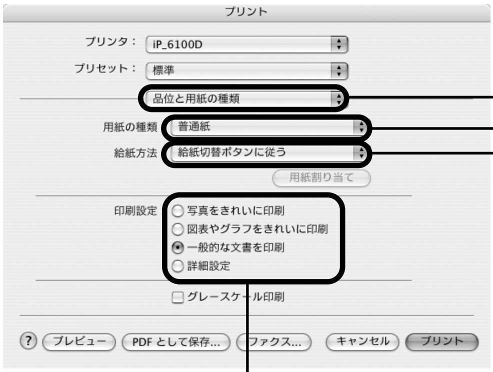
❷ ［対象プリンタ］から［iP6100D］を選びます。

❸ ［用紙サイズ］から印刷する用紙サイズを設定します。

❹ ［OK］ボタンをクリックします。

5 印刷に必要な設定をして印刷する

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選びます。
プリントダイアログが表示されます。



2 ポップアップメニューから［品位と用紙の種類］を選びます。

3 ［用紙の種類］で印刷に使用する用紙の種類を選びます。

4 ［給紙方法］が［給紙切替ボタンに従う］になっていることを確認します。

5 ［印刷設定］から、印刷する原稿に適した設定を選びます。

参考

- ここでは［給紙方法］で［給紙スイッチ］を選んだ場合について説明しています。その他の［給紙方法］については、『プリンタ活用ガイド』の「オートシートフィーダ / カセットを使い分けたい」を参照してください。
- ［印刷設定］から印刷する原稿に適した設定を選択すると、［用紙の種類］で設定した用紙の特性に合わせた印刷品位や色で印刷できます。

写真をきれいに印刷	写真やグラデーションを多用したイラストを印刷するときに選びます。
図表やグラフをきれいに印刷	イラストやグラフなど色の境界線がハッキリした原稿を印刷するときに選びます。
一般的な文書を印刷	文字中心の原稿を印刷するときに選びます。
詳細設定	印刷品位やハーフトーン（中間調）に関する詳細な設定を行なうことができます。

- プリンタドライバ機能の設定方法については、『プリンタ活用ガイド』の「役立つ情報」にある「プリンタドライバの設定画面」を参照してください。
- ［プレビュー］ボタンをクリックすると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。なおアプリケーションソフトによっては、プレビューを表示できないものもあります。

6 印刷を開始する

［プリント］ボタンをクリックします。
印刷が開始されます。

参考

- 印刷中に［キャンセル］ボタンを押すと、印刷を中止することができます。
- ［プリンタリスト］で機種名をダブルクリックすると、印刷状況を確認するダイアログが表示されます。印刷状況のリストで文書を選択して［削除］をクリックすると、その文書の印刷を中止します。［保留］をクリックすると、その文書の印刷を停止できます。また［ジョブを停止］をクリックすると、リストにあるすべての印刷を停止できます。

写真を印刷してみよう

付属の「Easy-PhotoPrint」を使用すると、デジタルカメラで撮った写真を、簡単な操作でフチなし全面印刷できます。

「Easy-PhotoPrint」は、Exif Print に対応しており、Exif 対応のデジタルカメラで撮った写真を、撮影時のカメラの情報を活かして最適化し、よりきれいな写真に仕上げることができます。

- 操作を行う前に、付属の『プリンタソフトウェア CD-ROM』を使用して、「Easy-PhotoPrint」をインストールしてください。
  インストール方法は、『かんたんスタートガイド』を参照してください。
- 「Easy-PhotoPrint」で扱うことのできる画像の種類は、JPEG 画像（拡張子 .jpg、.jpeg）です。
- ここでは、Windows XP 上で「Easy-PhotoPrint」を使用してフチなし全面印刷する操作方法について説明していますが、Macintosh 上での操作方法も基本的に同じです。「Easy-PhotoPrint 」で印刷する操作や、「Easy-PhotoPrint」の詳細な設定方法や注意事項、その他の機能については『アプリケーションガイド』を参照してください。

参考

フチなし全面印刷できる用紙について

フチなし全面印刷に対応している用紙は、以下の通りです。
プロフェッショナルフォトペーパー PR-101（A4、L 判、2L 判）
スーパーフォトペーパー SP-101（A4、L 判、2L 判、パノラマ）
スーパーフォトペーパー・両面 SP-101D（A4、2L 判）
スーパーフォトペーパー・シルキー SG-101（A4、L 判）
マットフォトペーパー MP-101（A4、L 判）
キヤノン光沢紙 GP-401（A4）
エコノミーフォトペーパー EC-101（L 判、カード）
プロフェッショナルフォトはがき PH-101
フォト光沢ハガキ KH-201N
ハイグレードコートはがき CH-301
片面光沢名刺用紙 KM-101
両面マット名刺用紙 MM-101
インクジェット官製はがき
官製はがき
上記以外の用紙を使用すると、用紙がうまく送れなかったり、印刷品位が著しく低下したり、色味が変わったりすることがあります。

1 **プリンタの電源を入れ → P.10、用紙をセットする → P.11**

2 **給紙箇所を確認する → P.27**

3 「Easy-PhotoPrint」を開始する

❶ 印刷する写真を、コンピュータのハードディスク内のフォルダに保存します。

参考

ここでは、コンピュータのハードディスク内のフォルダに保存した写真を印刷する方法について説明します。

❷ Windows

[スタート] メニューから [すべてのプログラム] (または [プログラム]) を選び、[Canon Utilities] → [Easy-PhotoPrint] → [Easy-PhotoPrint] の順に選びます。

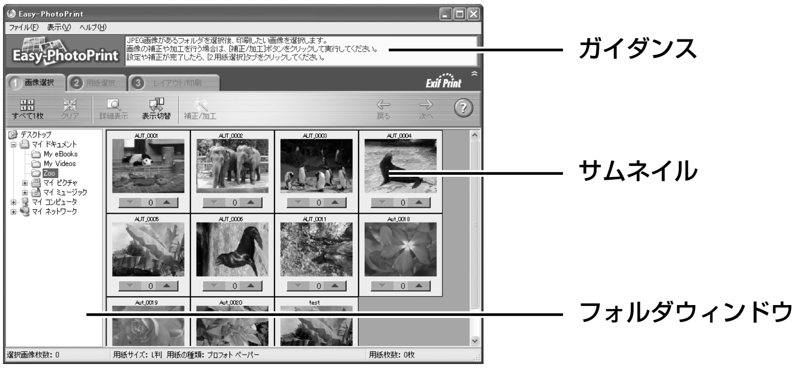
Macintosh

ハードディスクアイコン、[アプリケーション] フォルダ、[Easy-PhotoPrint] フォルダを順にダブルクリックし、[Easy-PhotoPrint] アイコンをダブルクリックします。

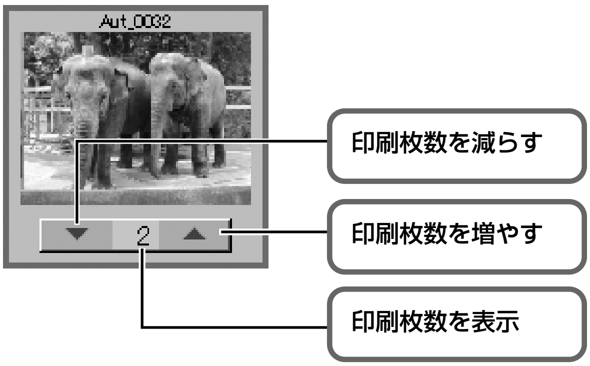
[①画像選択] が表示されます。

4 印刷する画像を選ぶ

❶ フォルダウィンドウから印刷したい写真が保存されているフォルダを選びます。
選んだフォルダに保存されている写真が表示されます。



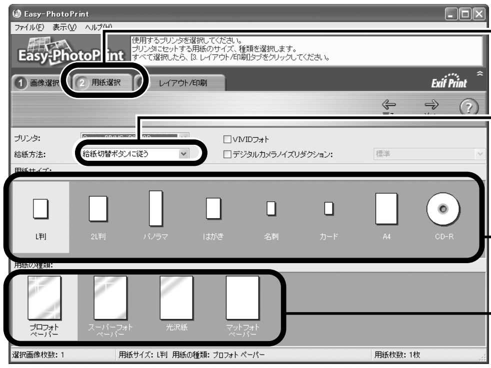
❷ 印刷したい写真の下にある [▼] [▲] ボタンをクリックして、印刷する枚数を指定します。



![参考]

［① 画像選択］シートの［補正 / 加工］ボタンをクリックすると、印刷する写真の補正や加工を行うことができます。詳しい操作方法は『アプリケーションガイド』を参照してください。

5 印刷する用紙を選ぶ



❶ ［② 用紙選択］タブをクリックします。

❷ ［給紙方法］が［給紙切替ボタンに従う］になっていることを確認します。

❸ 印刷に使用する［用紙サイズ］と［用紙の種類］を設定します。
フチなし全面印刷できる用紙サイズは［L 判］、［2L 判］、［パノラマ］、［はがき］、［名刺］、［カード］、［A4］です。

参考

- ［プリンタ］では、コンピュータにインストールされているプリンタを選ぶことができます。
- ここでは［給紙方法］で［給紙切替ボタンに従う］を選んだ場合について説明しています。その他の［給紙方法］については、『プリンタ活用ガイド』の「オートシートフィーダ / カセットを使い分けたい」を参照してください。

6 レイアウトを指定して印刷する



❶ ［③ レイアウト / 印刷］タブをクリックします。

参考
［補正 / 加工］ボタンをクリックすると、印刷する写真の補正や加工を行うことができます。詳しい操作方法は『アプリケーションガイド』を参照してください。

❷ ［レイアウト］から［フチなし 1 面］を選びます。

❸ **Windows**
［印刷］ボタンをクリックします。
Macintosh
［印刷］ボタンをクリックし、メッセージを確認して［OK］ボタンをクリックした後、プリントダイアログの［プリント］ボタンをクリックします。

指定した写真がフチなし全面印刷で印刷されます。

専用紙を使ってみよう

印刷に適した用紙を選ぶ

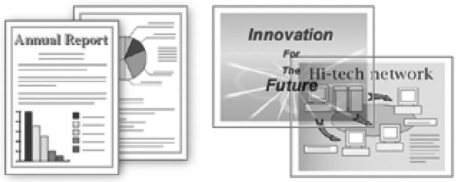
■ 写真を印刷するには

- プロフェッショナルフォトペーパー
- スーパーフォトペーパー
- スーパーフォトペーパー・両面
- スーパーフォトペーパー・シルキー
- マットフォトペーパー
- キヤノン光沢紙
- エコノミーフォトペーパー
- 高品位専用紙



■ ビジネス文書を印刷するには

- 高品位専用紙
- OHP フィルム



■ オリジナルグッズを作るには

- T シャツ転写紙
- 片面光沢名刺用紙
- 両面マット名刺用紙
- ピクサスプチシール
- フォトシールセット



■ 年賀状、挨拶状を印刷するには

- プロフェッショナルフォトはがき
- フォト光沢ハガキ
- ハイグレードコートはがき



キヤノン製専用紙

キヤノン製専用紙を一覧表にまとめました。

用紙の名称	型番	最大積載枚数		プリンタドライバの設定［用紙の種類］
		オートシートフィーダ	カセット	
スーパーホワイトペーパー	SW-101 SW-201	厚さ 13mm 以下	厚さ 13mm 以下	普通紙
プロフェッショナルフォトペーパー	PR-101 A4 PR-101 L PR-101 2L	10 枚 *1 20 枚 10 枚	10 枚 *1 20 枚 10 枚	プロフォトペーパー
プロフェッショナルフォトはがき	PH-101	20 枚	20 枚	プロフォトペーパー（通信面） はがき（宛名面）
スーパーフォトペーパー	SP-101 A4 SP-101 L SP-101 2L SP-101 パノラマ	10 枚 20 枚 10 枚 10 枚	10 枚 20 枚 10 枚 10 枚	スーパーフォトペーパー
スーパーフォトペーパー・両面	SP-101D A4 SP-101D 2L	10 枚 10 枚	10 枚 10 枚	スーパーフォトペーパー両面
スーパーフォトペーパー・シルキー	SG-101 A4 SG-101 L	10 枚 20 枚	10 枚 20 枚	スーパーフォトペーパー
マットフォトペーパー	MP-101 A4 MP-101 L	10 枚 20 枚	10 枚 20 枚	マットフォトペーパー
キヤノン光沢紙	GP-401 A4	10 枚	10 枚	光沢紙
エコノミーフォトペーパー	EC-101 L EC-101 カード	20 枚 20 枚	20 枚 使用できません *4	光沢紙
フォト光沢ハガキ	KH-201N	20 枚	20 枚	光沢紙（通信面） はがき（宛名面）
ハイグレードコートはがき	CH-301	40 枚	40 枚	インクジェット官製葉書（通信面） はがき（宛名面）
高品位専用紙	HR-101S A4 HR-101S B5	約 80 枚	約 80 枚	高品位専用紙
T シャツ転写紙	TR-301	1 枚	1 枚	T シャツ転写紙
OHP フィルム	CF-102	30 枚	30 枚	OHP フィルム
片面光沢名刺用紙 *2 *3	KM-101	20 枚	使用できません	スーパーフォトペーパー
両面マット名刺用紙 *3	MM-101	20 枚	使用できません	スーパーフォトペーパー（写真・イラスト） 普通紙（文字）
ピクサスプチシール *5	PS-101	1 枚	使用できません *4	インクジェット官製葉書
カラー BJ 用フォトシールセット *5	PSHRS	1 枚	使用できません *4	インクジェット官製葉書

*1 用紙が貼り付いてうまく送られない場合は、1 枚ずつセットしてください。

*2 裏面には印刷しないでください。

*3 テキストデータを印刷する場合、データは名刺サイズ（55 × 91mm）で作成し、上下左右の余白を 5mm 程度に設定してください。詳しくは『プリンタ活用ガイド』を参照してください。

*4 カセットから給紙した場合、故障の原因になることがあります。オートシートフィーダにセットしてください。

*5 メモリーカードやデジタルカメラの写真は、コンピュータを使わずにシール紙に印刷することができます。シール紙への印刷について、詳しくは『ダイレクトプリントガイド』の「シール紙に印刷する－シール紙印刷」（P.33）を参照してください。

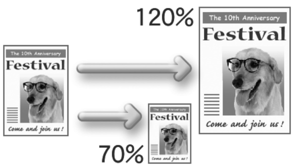
参考

用紙について、詳しくは『プリンタ活用ガイド』の「いろいろな用紙に印刷してみよう」を参照してください。

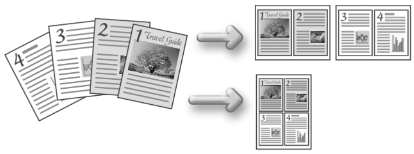
プリンタドライバの開きかたと機能

プリンタドライバの便利な機能

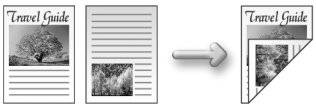
プリンタドライバには、以下のような機能があります。詳しい操作方法については、『プリンタ活用ガイド』の「便利な印刷テクニックを使ってみよう」を参照してください。



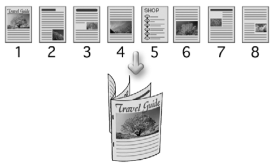
➔ 用紙サイズに合わせて自動的に拡大 / 縮小印刷したい（フィットページ印刷）



➔ 1 枚の用紙に複数ページを縮小して印刷したい（割付印刷）



➔ 両面に印刷したい（両面印刷）



➔ 複数ページの原稿を冊子に綴じられるように印刷したい（冊子印刷）

➔ フチを付けずに用紙の全面に印刷したい（フチなし全面印刷）

➔ 画像の輪郭をなめらかに印刷したい（イメージデータ補正）

➔ 1 ページの原稿を指定枚数に拡大して印刷したい（ポスター印刷）

➔ とじしろを付けて印刷したい（とじしろ印刷）

➔ イラスト風に印刷したい（イラストタッチ印刷）

➔ 印刷する順番を変えたい（逆順印刷）

➔ デジタルカメラで撮った写真のノイズを減らして印刷したい（デジタルカメラノイズリダクション）

➔ 拡大 / 縮小率を設定して印刷したい（拡大 / 縮小印刷）

➔ スタンプを印刷したい（スタンプ印刷）

➔ 背景に模様を付けて印刷したい（背景印刷）

➔ 印刷するときの動作音を静かにしたい（サイレント機能）

プリンタドライバの設定画面を表示する

プリンタドライバの設定画面は、二通りの方法で表示することができます。

参考

このマニュアルでは、おもに Windows XP における操作方法を説明しています。お使いのシステムによって、操作方法が異なる場合があります。

■ プリンタドライバの設定画面をアプリケーションソフトから開く

印刷する前に印刷設定を行う場合、この方法を使います。

参考

お使いのアプリケーションソフトによっては、コマンド名やメニュー名が異なったり、手順が多い場合があります。詳しい操作方法については、お使いのアプリケーションソフトの使用説明書を参照してください。

1 お使いのアプリケーションソフトで、印刷を実行するコマンドを選ぶ

一般的に、[ファイル] メニューから [印刷] を選ぶと、[印刷] ダイアログボックスを開くことができます。

2 [Canon PIXUS iP6100D] が選ばれていることを確認し、[詳細設定] (または [プロパティ]) ボタンをクリックする

プリンタドライバの設定画面が表示されます。

■ プリンタドライバの設定画面をスタートメニューから開く

プリンタのメンテナンス操作を行う場合や、すべてのアプリケーションソフトに共通する印刷設定を行う場合、この方法を使います。

1 [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] を選ぶ

Windows XP 以外をお使いの場合は、[スタート] ボタンをクリックし、[設定] → [プリンタ] の順にクリックします。

2 [Canon PIXUS iP6100D] アイコンを選ぶ

3 [ファイル] メニューを開き、[印刷設定] (または [プロパティ]) を選ぶ

プリンタドライバの設定画面が表示されます。

参考

各機能の詳細な設定方法については、ヘルプや『プリンタ活用ガイド』の「役立つ情報」にある「プリンタドライバの設定画面」を参照してください。

CD-R や DVD-R に印刷してみよう（CD-R ダイレクトプリント）

付属の CD-R トレイを使うことで、CD-R や DVD-R（プリンタブルディスク）に画像を印刷することができます。

『プリンタソフトウェア CD-ROM』に付属のアプリケーション、「らくちん CD ダイレクトプリント for Canon」を使うことで、印刷用の画像を編集・加工して印刷することができます。

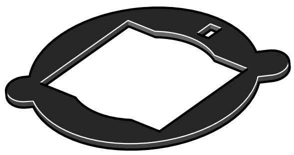
- ここでは、CD-R や DVD-R に印刷するための準備と、「らくちん CD ダイレクトプリント for Canon」を使用した印刷の基本手順を説明します。
- [らくちん CD ダイレクトプリント for Canon] のインストール方法は、『かんたんスタートガイド』を参照してください。

用意するもの

CD-R や DVD-R に印刷するには次のものが必要です。



CD-R トレイ
* 表面に B と書かれています



8cmCD-R アダプタ
（8cmCD-R に印刷するときのみ）

■ **CD-R や DVD-R（プリンタブルディスク）**

ラベル面がインクジェット方式のプリンタに対応した 12cm/8cm サイズの CD-R/DVD-R を用意してください。

プリンタブルディスクとは、ふつうの CD-R や DVD-R と異なり、印刷面に特殊な加工が施された印刷が可能な CD-R/DVD-R です。

推奨の CD-R や DVD-R を使うと、よりきれいな印刷結果を得ることができます。

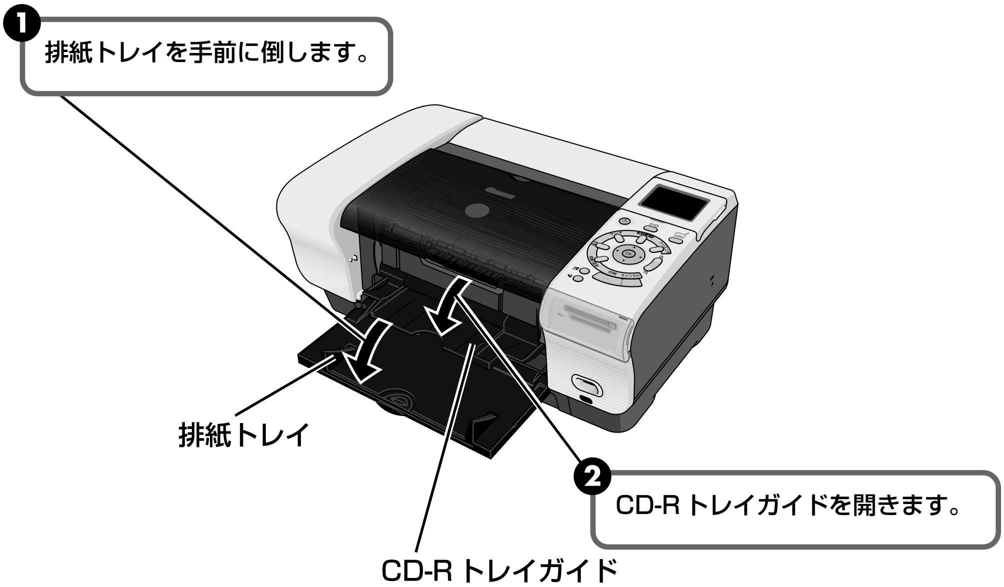
推奨する CD-R や DVD-R の情報は、不定期に更新されます。また、推奨品の仕様は予告なく変更されることがあります。
最新情報については canon.jp/support/ をご覧ください。

CD-R や DVD-R に印刷するときの注意について

- CD-R トレイは、本プリンタに同梱のものをお使いください（表面に B と書かれています）。
- インクジェット方式に対応していないCD-R/DVD-R に印刷しないでください。
- CD-R/DVD-R の記録面には印刷しないでください。記録したデータが読めなくなることがあります。
- CD-R/DVD-R はできるだけ端を持ち、ラベル面（印刷面）、記録面に触れないでください。
- CD-R トレイにゴミなどがある場合は、CD-R/DVD-R をセットする前に取りのぞいてください。そのままセットすると、CD-R/DVD-R の記録面が傷つくことがあります。
- CD-R/DVD-R への印刷は、データの書き込み後におこなってください。書き込みの前に印刷すると、指紋などの汚れやキズなどによって、書き込みのときにエラーが発生することがあります。
- 印刷後はドライヤーの熱や直射日光を避け、自然乾燥させてください。また、インクが乾くまで印刷面に触れないでください。
- プリンタの動作中（電源ランプが点滅中）に CD-R トレイを取り付けないでください。
- CD-R/DVD-R の印刷中に CD-R トレイを取り外さないでください。破損の原因になります。
- CD-R トレイに付いている反射板を汚したり、傷つけたりしないでください。CD-R トレイが汚れた場合には、反射板が傷つかないように柔らかい布などでふいてください。
- 「らくちん CD ダイレクトプリント for Canon」、「Easy-PhotoPrint」以外のアプリケーションを使って印刷すると、CD-R トレイが汚れることがあります。
- 8cm サイズの CD-R に印刷するときは、付属の 8cmCD-R アダプタをご使用ください。

CD-R トレイの取り付け

1 CD-R トレイガイドを開く



重要

排紙トレイを開くときは、手を添えて開いてください。

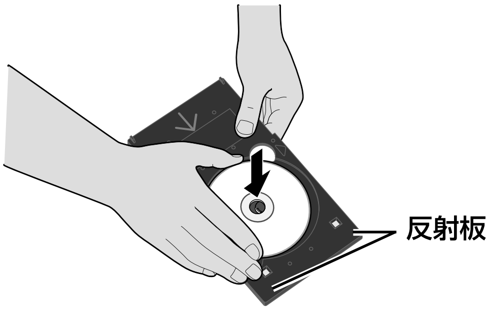
2　CD-R/DVD-R をセットする

重要

- セットするときにディスクの印刷面や反射板に触れないでください。
- 8cmCD-R に印刷する場合は、付属の 8cmCD-R アダプタを取り付けてください。取り付けないと印刷品位が低下したり、8cmCD-R が傷つくことがあります。

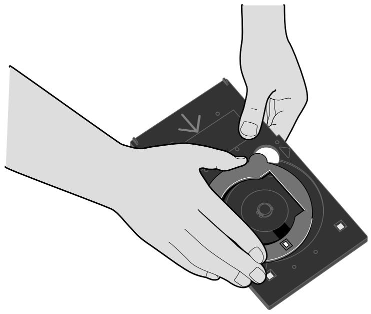
12cmCD-R/DVD-R の場合

❶ 印刷面を上にして、ディスクを CD-R トレイにセットします。

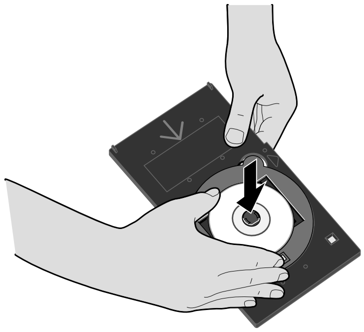


8cmCD-R の場合

❶ 8cmCD-R アダプタ両端の突起部分を、CD-R トレイ両端のくぼみに合わせます。



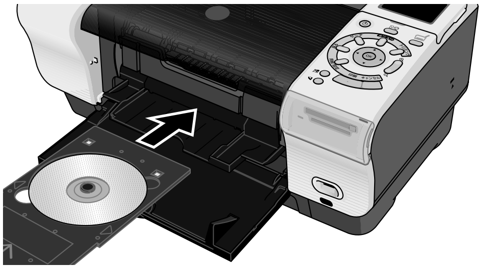
❷ 印刷面を上にして、8cmCD-R を CD-R トレイにセットします。



3 CD-R トレイをセットする

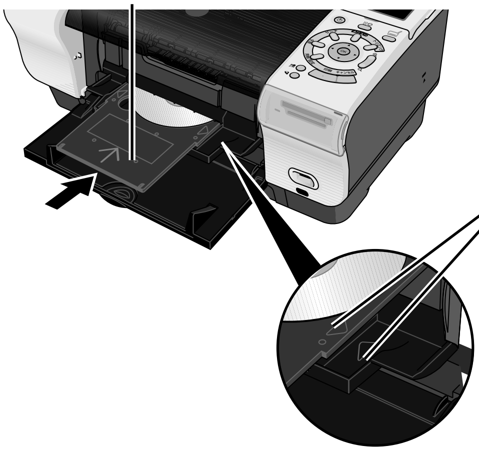
参考

CD-R や DVD-R への印刷開始画面が表示されるまで CD-R トレイはセットしないでください。



1 CD-R トレイをCD-Rトレイガイドにセットします。

CD-R トレイは水平にまっすぐ挿入してください



2 CD-R トレイの矢印（▽）と、CD-R トレイガイドの矢印（▽）がほぼ合うところまで挿入します。

CD-R トレイの矢印（▽）と、CD-R トレイガイドの矢印（▽）の位置を確認してください。

参考

CD-R トレイガイドの矢印（▽）の位置より奥に CD-R トレイを押し込まないでください。

ひきつづき CD-R に印刷をする場合は、「CD-R や DVD-R に印刷する」Windows をご使用の場合（P.44）/Macintosh をご使用の場合（P.47）を参照してください。

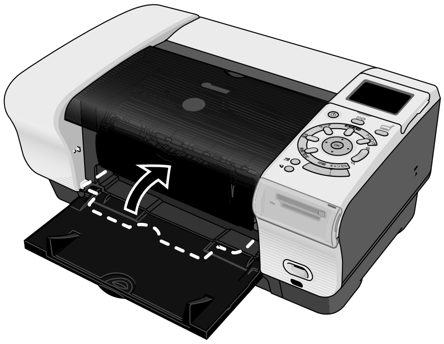
CD-R トレイの取り外し

1 CD-R トレイを取り出す



1 CD-Rトレイを手前に引いて取り出します。

2 CD-R トレイガイドを閉じる



参考

CD-R トレイガイドが開いた状態では、用紙が正しく送られないため、通常の用紙を使った印刷はできません。必ず CD-R トレイガイドを閉じてください。

3 CD-R/DVD-R を取り外す

⚠ 注意

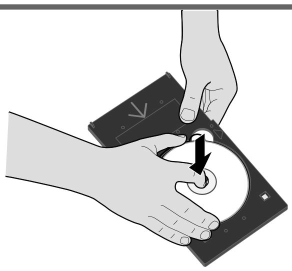
取り出す際に印刷面に触れないでください。

参考

印刷面が十分に乾いてから、取り外してください。CD-R トレイ上に印刷された場合や、CD-R/DVD-R の外側および内側の透明部分に印刷された場合は、印刷面が乾いてからふきとってください。

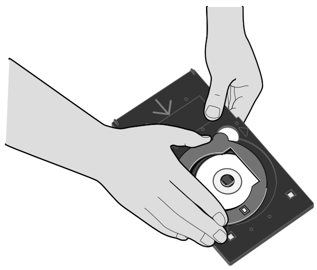
12cmCD-R/DVD-R の場合

❶ CD-R トレイからディスクを取り外します。

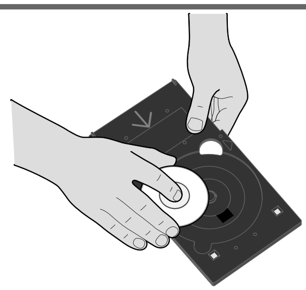


8cmCD-R の場合

❶ 8cmCD-R アダプタを取り外します。



❷ CD-R トレイから 8cmCD-R を取り外します。



CD-R や DVD-R に印刷する

Windows

ここでは「らくちん CD ダイレクトプリント for Canon」を使って、12cm サイズの CD-R や DVD-R に印刷する手順について説明します。

参考

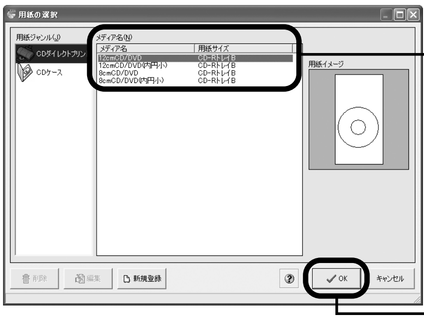
12cm サイズの CD-R や DVD-R に印刷する以外の手順については、[らくちん CD ダイレクトプリント for Canon] の操作説明をご覧ください。
（[スタート］メニューから［すべてのプログラム]（Windows XP 以外の場合は［プログラム]）→［らくちん CD ダイレクトプリント for Canon］→［操作説明］を選ぶとご覧になれます）

1 CD-R/DVD-R 印刷する画像を取り込む

❶ Windows の［スタート］メニューから［すべてのプログラム]（または［プログラム]）→［らくちん CD ダイレクトプリント for Canon］→［らくちんCD ダイレクトプリント for Canon］の順に選び、らくちん CD ダイレクトプリント for Canon を起動します。

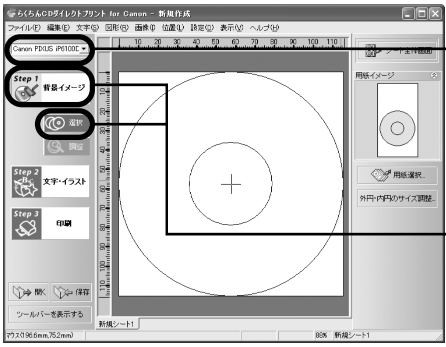


❷ **［用紙選択 ...］をクリックします。**
［用紙の選択］ダイアログが表示されます。



❸ **［メディア名] から CD-R/DVD-R のサイズを選びます。**
通常のCD-R/DVD-Rよりも内円が小さいCD-R/DVD-R に印刷する場合は、[12cm CD/DVD（内円小)］または［8cm CD/DVD（内円小)］を選んでください。

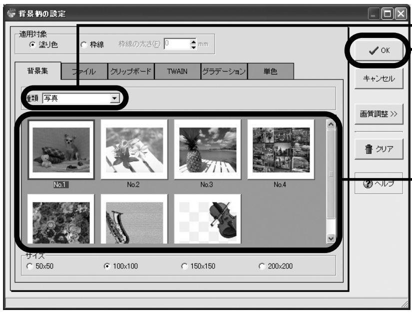
❹ **[OK］ボタンをクリックします。**



5 [Canon PIXUS iP6100D] に設定されていることを確認します。

6 [Step 1 背景イメージ] をクリックし、[選択] をクリックします。

[背景柄の設定] ダイアログが表示されます。



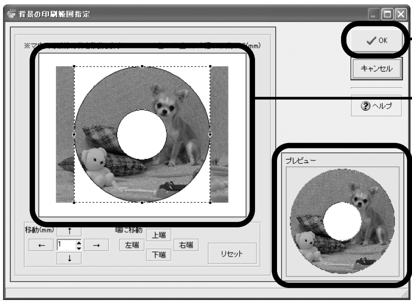
7 背景にしたい画像の種類を選択します。

8 背景にしたい画像を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



9 [調整] をクリックします。

[背景の印刷範囲指定] ダイアログが表示されます。



10 背景の画像の位置を調整し、[OK] ボタンをクリックします。

CD-R/DVD-R に配置した画像を確認できます。

参考

文字やイラストを追加する場合



［Step 2 文字・イラスト］をクリックし、［文字］または［イラスト］をクリックします。

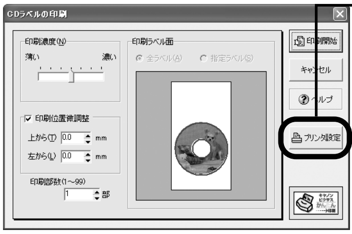
表示されるダイアログで、文字やイラストを追加してください。

2 印刷を開始する



❶ ［Step 3 印刷］をクリックします。

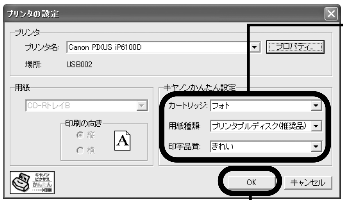
［CD ラベルの印刷］ダイアログが表示されます。



❷ ［プリンタ設定］をクリックします。

参考

［印刷ラベル面］について
この画面は CD-R トレイ（長方形）とプリンタブルディスク（円形）の印刷イメージを表しています。画面の下側が CD-R トレイの先端部分になります。



❸ ご使用の CD-R/DVD-R、印刷データに合わせて各項目を設定します。

［カートリッジ］	：	［フォト］
［用紙種類］	：	［プリンタブル ディスク（推奨品）］または［プリンタブルディスク（その他）］
［印字品質］	：	［きれい］、［標準］または［はやい］

❹ ［OK］ボタンをクリックします。

❺［印刷開始］ボタンをクリックします。

参考

CD-R トレイをすでにセットしていた場合、CD-R トレイが排出されることがあります。その場合は、手順❻の画面が表示されるまでお待ちください。

❻下の画面が表示されたら、メッセージの内容を確認し、CD-R トレイをセットして、［OK］ボタンをクリックします。

Windows



印刷が開始されます。

参考

「らくちん CD ダイレクトプリント for Canon」の詳しい使いかたについては、らくちん CD ダイレクトプリント for Canon の操作説明をご覧ください。

Macintosh

ここでは「らくちん CD ダイレクトプリント for Canon」に付属のテンプレートを使って、12cm サイズの CD-R や DVD-R に印刷する手順について説明します。

参考

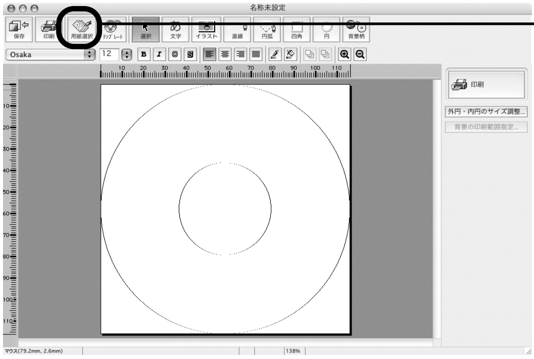
テンプレート以外の画像を印刷する方法については、「らくちん CD ダイレクトプリント for Canon」のマニュアルをご覧ください。
（インストール先で［CD ダイレクトプリント］→［マニュアル］フォルダを開き、［マニュアル］をダブルクリックするとご覧になれます）

1 CD-R/DVD-R に印刷する画像を取り込む

❶デスクトップの［CD ダイレクトプリント］アイコン（エイリアス）をダブルクリックします。

参考

デスクトップに［CD ダイレクトプリント］アイコン（エイリアス）が表示されていない場合は、インストール先の［CD ダイレクトプリント］フォルダ→［CD ダイレクトプリント］をクリックします。



2 ［用紙選択］をクリックします。

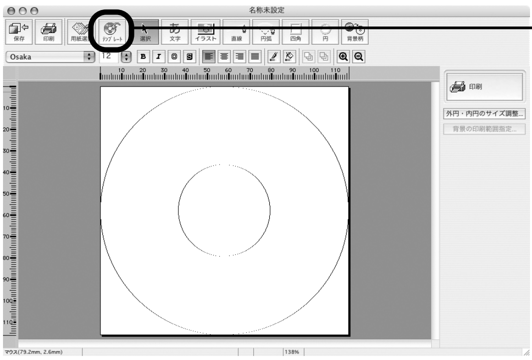
［用紙の選択］ダイアログが表示されます。



3 ［メディア名］から CD-R/DVD-R のサイズを選びます。

通常のCD-R/DVD-Rよりも内円が小さいCD-R/DVD-R に印刷する場合は、［12cm CD/DVD（内円小)］または［8cm CD/DVD（内円小)］を選んでください。

4 ［OK］ボタンをクリックします。



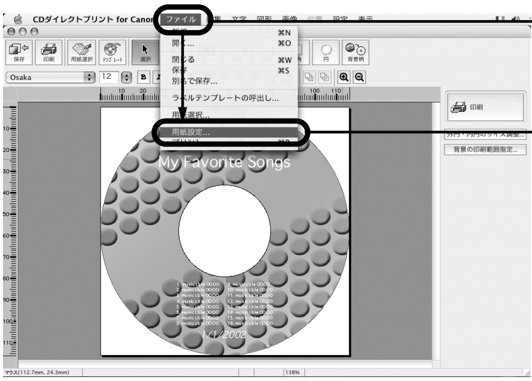
5 ［テンプレート］をクリックします。



6 どちらかの画像を選択し、［OK］ボタンをクリックします。

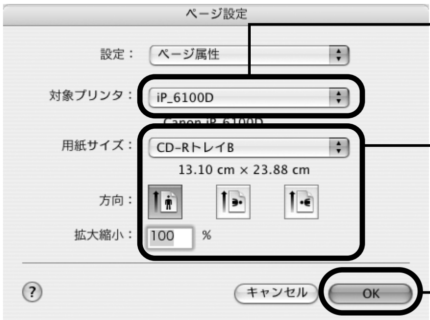
ここでは左側の画像を選択します。

2 用紙サイズを設定する



❶ ［ファイル］メニューをクリックします。

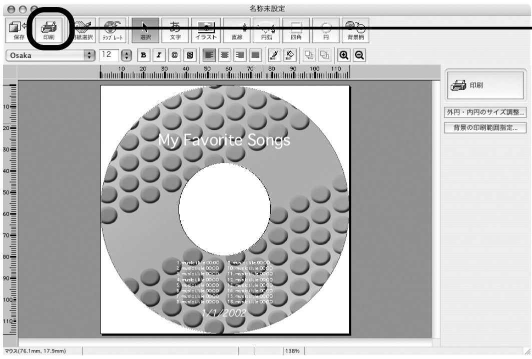
❷ ［用紙設定］をクリックします。
［ページ設定］ダイアログが表示されます。



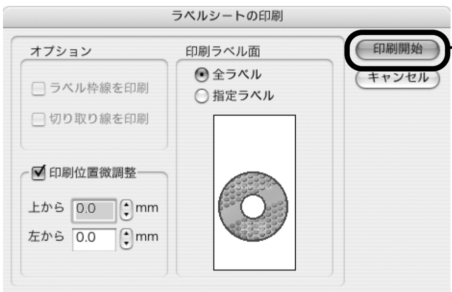
❸ ［対象プリンタ］から［iP6100D］を選びます。

❹ ［用紙サイズ］を［CD-R トレイ B］に、［拡大縮小］を［100%］に、［方向］を［縦］に設定し、［OK］ボタンをクリックします。

3 印刷を開始する



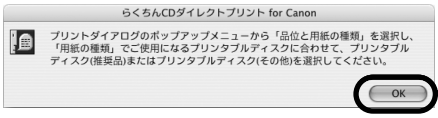
❶ ［印刷］をクリックします。



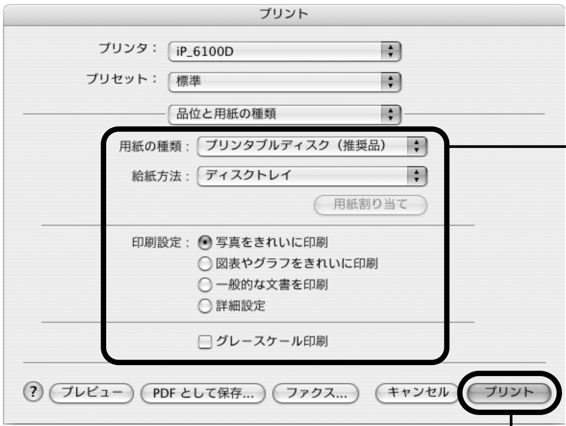
❷ ［印刷開始］をクリックします。

参考

［印刷ラベル面］について
この画面は CD-R トレイ（長方形）とプリンタブルディスク（円形）の印刷イメージを表しています。画面の下側が CD-R トレイの先端部分になります。



❸ ［OK］ボタンをクリックします。



❹ ご使用の CD-R/DVD-R、印刷データに合わせて各項目を設定します。

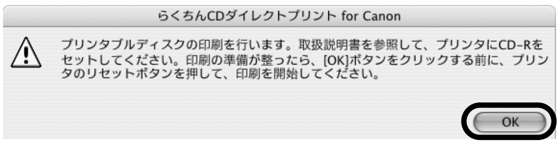
［用紙の種類］：	［プリンタブルディスク（推奨品）］または［プリンタブルディスク（その他）］
［給紙方法］：	［ディスクトレイ］
［印刷設定］：	［写真をきれいに印刷］または［図表やグラフをきれいに印刷］

❺ ［プリント］ボタンをクリックします。

参考

CD-R トレイをすでにセットしていた場合、CD-R トレイが排出されることがあります。その場合は、手順❻の画面が表示されるまでお待ちください。

❻ 下の画面が表示されたら、メッセージの内容を確認し、CD-R トレイをセットして、プリンタのリセットボタンを押してから［OK］ボタンをクリックします。



印刷が開始されます。

参考

「らくちん CD ダイレクトプリント for Canon」の詳しい使いかたについては、[らくちん CD ダイレクトプリント for Canon] のマニュアルをご覧ください。

インクタンクを交換する

インクがなくなったときは、インクタンクを交換してください。インクタンクを交換するときは、型番や取り付け位置を間違えると正しく印刷できません。本プリンタでは、以下のインクタンクを使用しています。

- マゼンタ　：BCI-7M
- フォトマゼンタ　：BCI-7PM
- イエロー　：BCI-7Y
- ブラック　：BCI-7BK
- シアン　：BCI-7C
- フォトシアン　：BCI-7PC

参考

インクタンクを取り付ける際は、インクタンクの並びを間違えないよう、表示をよくご確認ください。インクタンクの並び順は右からマゼンタ、フォトマゼンタ、イエロー、ブラック、シアン、フォトシアンです。

インクタンクの交換の操作については、『ダイレクトプリントガイド』の「インクタンクを交換する」（P.62）を参照してください。

重要

インクの取り扱いについて

- 最適な印刷品質を保つため、キヤノン製の指定インクタンクのご使用をお勧めします。
  また、インクのみの詰め替えはお勧めできません。
- インクタンクの交換はすみやかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消耗しているものを装着すると、ノズルが詰まる原因になります。また、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- 最適な印刷品質を保つため、インクタンクは梱包箱に記載されている「推奨取付年月日」までにプリンタに取り付けてください。また開封後 6ヶ月以内に使い切るようにしてください（プリンタに取り付けた年月日を控えておくことをお勧めします）。
- 黒のみの文書やグレースケール印刷を指定した場合でも、各色のインクが使われる可能性があります。
  また、プリンタの性能を維持するために行うクリーニングやヘッドリフレッシングでも、各色のインクが使われます。
- インクがなくなった場合は、すみやかに新しいインクタンクに交換してください。

印刷にかすれやむらがあるときは

インクがまだ十分にあるのに印刷がかすれたり特定の色が出なくなったときには、プリントヘッドのノズルが目詰まりしている可能性があります。ノズルチェックパターンを印刷してノズルの状態を確認した後に、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
また、印刷の結果が思わしくないときは、プリントヘッドの位置調整を行うと状態が改善することがあります。

参考

お手入れを行う前に

- 『ダイレクトプリントガイド』の「インクタンクを交換する」（P.62）を参照して、以下のことを行ってください。
  - ・カバーを開け、インクタンクにインクが残っているか確認してください。インクがない場合はインクタンクを交換してください。
  - ・インクタンクの包装フィルムが完全にはがされているか確認してください。
  - ・インクタンクの「PUSH」の部分を押して、インクタンクがしっかりセットされていることを確認してください。
  - ・インクタンクの取り付け位置が正しいことを確認してください。
- プリンタドライバの印刷品質を上げることで、きれいに印刷される場合があります。➔ P.57

Step 1

ノズルチェックパターンの印刷

➔『ダイレクトプリントガイド 』「ノズルチェックパターンを印刷する」（P.68）

パターンが欠けている場合

Step 2

プリントヘッドのクリーニング

➔『ダイレクトプリントガイド 』「プリントヘッドをクリーニングする」（P.70）

クリーニング後ノズルチェックパターンを印刷して確認

3 回繰り返しても改善されない場合

Step 3

ヘッドリフレッシング

➔『ダイレクトプリントガイド 』「プリントヘッドをリフレッシングする」（P.72）

参考

Step3までの操作を行っても症状が改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。➔ P.79

罫線がずれている

Step 1

プリントヘッド位置の調整

➔『ダイレクトプリントガイド 』「プリントヘッド位置を調整する ー 自動調整」（P.73）

困ったときには

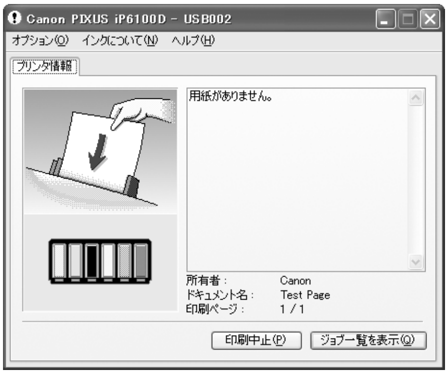
プリンタを使用中にトラブルが発生したときの対処方法について説明します。

参考

ここでは、発生しやすいトラブルを中心に説明します。該当するトラブルが見つからないときには『プリンタ活用ガイド』の「困ったときには」を参照してください。『プリンタ活用ガイド』の見かたについては、P.72 をご覧ください。
液晶モニターにエラーが表示されたり、デジタルカメラからうまく印刷できないときには、付属の『ダイレクトプリントガイド』の「困ったときには」(P.75) を参照してください。

Windows

エラーが発生したときは



印刷中に用紙がなくなったり、紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的に BJ ステータスモニタが表示されます。BJステータスモニタが表示された場合には、[プリンタ情報]に表示されている対処方法にしたがって操作してください。また、ご使用の環境により BJ ステータスモニタ以外の画面が表示された場合は、メッセージにしたがって対処してください。

◆プリンタドライバがインストールできない

原因	対処方法
Windows インストールの途中で先の画面に進めなくなった	[プリンタの接続］画面から先に進めなくなった場合は、次の操作にしたがってインストールをやり直してください。  ① [キャンセル］ボタンをクリックする ② [インストール失敗］画面で［もう一度］ボタンをクリックする ③ [おまかせインストール］画面で［戻る］ボタンをクリックする ④ [PIXUS iP6100D］画面で［終了］ボタンをクリックし、CD-ROM を取り出す ⑤ プリンタの電源を切る ⑥ コンピュータを再起動する ⑦『かんたんスタートガイド』の手順にしたがって、プリンタドライバをインストールする
ほかのアプリケーションソフト（ウイルス対策ソフトも含む）を起動している	ほかのアプリケーションソフトをすべて終了させてから、もう一度インストールしてください。
『プリンタソフトウェア CD-ROM』が自動的に起動しない	Windows [スタート］メニューから［マイコンピュータ］を選び、開いたウィンドウにある CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。 Windows XP 以外をご使用の場合は、[マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、開いたウィンドウにある CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。 Macintosh 画面上に表示された CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。

『プリンタソフトウェア CD-ROM』に異常がある	『プリンタソフトウェア CD-ROM』に異常がある場合は、お客様相談センターにご相談ください。➔ P.79 **Windows** Windows のエクスプローラで、CD-ROM が読めるか確認してください。 **Macintosh** CD-ROM をセットしたときに、CD-ROM のアイコンが表示されるか再度確認してください。

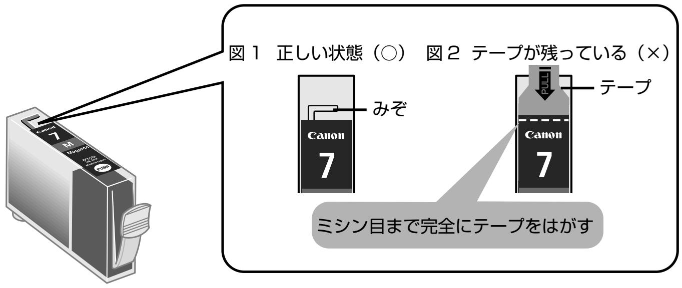
手順通りにインストールしていない	『かんたんスタートガイド』の手順にしたがって、プリンタドライバをインストールしてください。 プリンタドライバが正しくインストールされなかった場合は、プリンタドライバを削除し、コンピュータを再起動します。そのあとに、プリンタドライバを再インストールしてください。 **Windows** エラーが発生してインストーラが強制終了した場合は、コンピュータを再起動して再インストールしてください。

◆印刷結果に満足できない

最後まで印刷できない

原因	対処方法
用紙サイズの設定が印刷する用紙にあっていない	アプリケーションソフトの用紙サイズを確認してください。 次に、プリンタドライバの［ページ設定］シート（Windows）、または［ページ設定］ダイアログ（Macintosh）で［用紙サイズ］の設定を確認し、印刷する用紙と同じサイズに設定してください。
ハードディスクの空き容量が不足している	ハードディスクに十分な空き容量がないときは、不要なファイルを削除して空き容量を増やしてください。
印刷のデータ容量が大きい	**Windows** Windows XP/Windows 2000 をお使いの場合、年賀状作成ソフトなどのアプリケーションを使用して、容量の大きな画像を処理すると、画像の一部が印刷されないことがあります。 このような場合は［基本設定］シートの［印刷オプション］ボタンをクリックします。表示されるダイアログで［印刷データのサイズを小さくする］をオンにしてみてください。また、この機能を使用すると、印刷の品位が下がることがあります。
自動両面印刷するときにプリンタドライバで縮小印刷が選ばれていない	自動両面印刷をする場合、ページ上部の印刷可能領域が縦方向に 2mm 分狭くなります。このために、後端部分が印刷されないことがあります。この場合は、プリンタドライバで縮小印刷する設定にしてください。 ⚠ 注意　縮小印刷を行うと、レイアウトがくずれることがあります。 **Windows** ［ページ設定］シートの［印刷領域設定］をクリックし、［縮小して印刷する］を選びます。 **Macintosh** ① ［プリント］ダイアログのポップアップメニューから［両面印刷ととじしろ］を選ぶ ② ［自動両面印刷］にチェックマークを付け、［印刷領域］の［縮小して印刷する］をクリックする

インクが出ない / 印刷されない / 印刷がかすれる / 違う色になる / 白いすじが入る / 罫線がずれて印刷される

インクタンクがしっかりセットされていない / インクがない	カバーを開け、インクタンクのラベル上の(PUSH)部分を押して、インクタンクがしっかりセットされているか確認してください。 また、オレンジ色のテープが下の図 1 のようにすべてはがされていることを確認してください。図２のようにオレンジ色の部分が残っている場合は、オレンジ色の部分をすべて取り除いてください。  インクがなくなっていたら新しいインクタンクに交換してください。 インクタンクの交換方法は、『ダイレクトプリントガイド』の「インクタンクを交換する」（P.62）を参照してください。
プリンタドライバで正しい用紙が選ばれていない	プリンタドライバの［基本設定］シート（Windows）、または［プリント］ダイアログ（Macintosh）の［用紙の種類］で、セットする用紙の種類と合っているか確認してください。
プリントヘッドの目詰まり / プリントヘッドの位置ずれ	カバーを開け、インクタンクにインクが残っていることを確認してください。ノズルチェックパターンを印刷してインクが正常に出ていることを確認してください。 ➔『ダイレクトプリントガイド』の「ノズルチェックパターンを印刷する」（P.68） ● インクが正常に出ていない場合 ➔『ダイレクトプリントガイド』の「プリントヘッドをクリーニングする」（P.70） ➔『ダイレクトプリントガイド』の「プリントヘッドをリフレッシングする」（P.72） ● ヘッド位置がずれている場合 『ダイレクトプリントガイド』の「プリントヘッド位置を調整する－自動調整」（P.73）を参照して、自動ヘッド位置調整を行ってください。それでも印刷結果が思わしくない場合は、『ダイレクトプリントガイド』の「困ったときには」の「プリントヘッド位置を手動で調整するには」（P.76）を参照して、手動ヘッド位置調整を行ってください。 ＊ 一度取り外した保護キャップを再度取り付けると、ゴミが付着したり空気が入ったりしてインクが出なくなることがあります。

適切な印刷品位が選ばれていない	［印刷品質］（［印刷品位］）を［きれい］（［高品位］）に設定してください。 Windows ① プリンタドライバの設定画面を開く ➔ P.38 ② ［基本設定］シートで、［印刷品質］を［きれい］に設定する ［きれい］に設定できないときや、印刷が改善されないときは、［カスタム］を選び、［設定］ボタンをクリックして、より高品位に設定してみてください。 Macintosh ① ［プリント］ダイアログを開く アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選ぶのが一般的です。 ② ポップアップメニューから［品位と用紙の種類］を選び、［詳細設定］をクリックする ③ スライドバーを使って、［印刷品位］を［高品位］に設定する

用紙の裏表を間違えている	用紙の印刷面に正しく印刷しているか確認してください。

用紙がカールする / インクがにじむ / 用紙・はがきが汚れる

薄い用紙を使用している	写真や色の濃い絵など、インクを大量に使用する印刷をするときは、プロフェッショナルフォトペーパーなどの写真専用紙に印刷することをお勧めします。➔ P.34

濃度を高く設定している	プリンタドライバで濃度の設定を低く設定してください。 Windows ① プリンタドライバの設定画面を開く ➔ P.38 ② ［基本設定］シートの［色調整］で［マニュアル調整］を選び、［設定］ボタンをクリックする ③ ［濃度］のスライドバーをドラッグして調整する Macintosh ① ［プリント］ダイアログを開く アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選ぶのが一般的です。 ② ポップアップメニューから［カラーオプション］を選ぶ ③ ［濃度］のスライドバーをドラッグして調整する

給紙ローラが汚れている	「用紙がうまく送られない」の「給紙ローラが汚れている」（P.62）にしたがって、給紙ローラをクリーニングしてください。

はがきがカールしている	「印刷面がこすれる」の「適切な用紙を使用していない」（➔ P.58）を参照して、カールを直してからセットしてください。

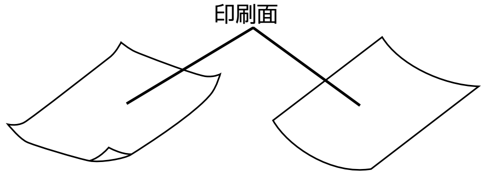
プリンタの内部が汚れている	プリンタの内部に残ったインクがついて、用紙が汚れる場合があります。プリンタの内部をお手入れしてください。 お手入れの方法については、『プリンタ活用ガイド』の「プリンタの内部をお手入れする」を参照してください。

印刷面がこすれる

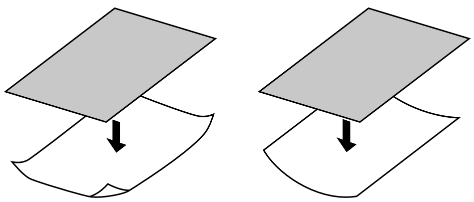
適切な用紙を使用していない

- 厚い用紙を使用していないか確認してください。
  ➔「使用できない用紙について」（P.11）
- フチなし全面印刷を行っている場合は、用紙の上端および下端の印刷品位が低下する場合があります。お使いの用紙がフチなし全面印刷のできる用紙か確認してください。
  ➔「フチなし全面印刷できる用紙について」（P.31）
- 四隅や印刷面全体に反りのある用紙を使用した場合、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりする恐れがあります。以下の手順で反りを修正してから使用してください。

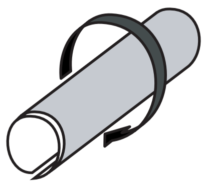
① 印刷する用紙の印刷面を上にして置きます。



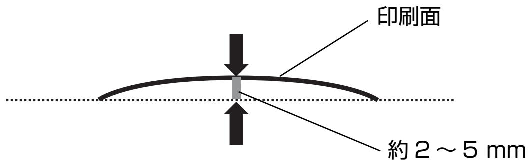
② 印刷面が汚れたり傷付くことを防ぐために、印刷しない普通紙などを 1 枚重ねます。



③ 下の図のように反りと逆方向に丸めます。



④ 印刷する用紙が、印刷しない面の方向に約 2 ～ 5 mm 以内で反っていることを確認します。



反りを修正した用紙は、1 枚ずつセットして印刷することをお勧めします。

プリンタドライバで正しい用紙が選ばれていない	プリンタドライバの［基本設定］シート（Windows）、または［プリント］ダイアログ（Macintosh）の［用紙の種類］で、セットする用紙の種類と合っているか確認してください。 印刷内容によっては設定が適切でも、印刷面がこすれることがあります。この場合は、［ユーティリティ］シート（Windows）、または BJ Printer Utility（Macintosh）の［特殊設定］で［用紙のこすれを防止する］を選んでください。 それでも改善されない場合は、印刷濃度が高すぎる可能性があります。濃度の設定を下げてみてください。 **Windows** ① プリンタドライバの設定画面を開く → P.38 ② ［基本設定］シートの［色調整］で［マニュアル調整］を選び、［設定］ボタンをクリックする ③ ［濃度］のスライドバーをドラッグして調整する **Macintosh** ① ［プリント］ダイアログを開く アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選ぶのが一般的です。 ② ポップアップメニューから［カラーオプション］を選ぶ ③ ［濃度］のスライドバーをドラッグして調整する
厚めの用紙を使用している	プリンタドライバで用紙のこすれを防止する設定にしてください。 **Windows** ［ユーティリティ］シートの［特殊設定］で［用紙のこすれを防止する］にチェックマークを付けます。 **Macintosh** BJ Printer Utility の［特殊設定］で［用紙のこすれを防止する］にチェックマークを付けます。 ※ 印刷後は［用紙のこすれを防止する］のチェックマークをはずしてください。 なお、［用紙のこすれを防止する］の設定は、プリンタドライバ側で一度チェックを入れるとデジタルカメラから直接印刷したときにも有効になります。 コンピュータを使わずにデジタルカメラから直接印刷している場合は、操作パネル上で［ツールボックス］を選び、［紙間設定］を［広い］に設定してください。詳しくは『ダイレクトプリントガイド』の「困ったときには」の「それでも印刷面がこすれるときには」（P.80）を参照してください。 ※ 印刷後は［紙間設定］を［自動］に戻してください。

◆印刷が始まらない / 途中で止まる

原因	対処方法
カードスロットを書き込み可能に設定している	メモリーカードユーティリティを使用して、カードスロットを書き込み可能モードに設定すると液晶モニターに「カードスロットが書き込み可能に設定されています」が表示され印刷ができなくなります。カードスロットの設定を読み取り専用モードに変更してください。 **Windows** ① プリンタにメモリーカードがセットされていないことを確認する ② タスクバー上の アイコンをクリックする ③ ポップアップメニューから［ドライブ属性の変更］をクリックする USB メモリーカード設定が起動します。 ④［読み取り専用モード］を選ぶ **Macintosh** ① プリンタにメモリーカードがセットされていないことを確認する ② プリンタドライバをインストールしたハードディスクの中の［アプリケーション］フォルダ、［ユーティリティ］フォルダを順にクリックする ③ メニューから［アプリケーション］（または［Applications（Mac OS 9)］）を選び、［PIXUS iP6100D Memory Card Utility］アイコンをダブルクリックする ④［読み取り専用モード］を選ぶ ⑤［OK］ボタンをクリックする
長い時間、連続印刷しているためプリントヘッドが過熱している	区切りの良いところで印刷を中断し、電源を切って 15 分以上お待ちください。 長時間印刷を続けると、過熱したプリントヘッドを保護するため、印刷が一時的に停止しますが、しばらくすると印刷を再開します。 ⚠ 注意　プリントヘッドの周辺には手を触れないでください。高温になっている場合があります。
高精細な写真や絵を印刷している	印刷が終わるまでお待ちください。 電源ランプが緑色に点滅しているときは、データ処理中です。写真などのデータは容量が大きいため、処理に時間がかかり、止まったように見えます。

不要な印刷ジョブがたまっている / コンピュータ側のトラブル	コンピュータを再起動すると、トラブルが解消されることがあります。 また、印刷ジョブが残っている場合は、削除してください。 **Windows** ① プリンタドライバの設定画面を［スタート］メニューから開く ➔ P.38 ② ［ユーティリティ］シートの［ステータスモニタ起動］ボタンをクリックする ③ ［ジョブ一覧を表示］ボタンをクリックする ④ ［プリンタ］メニューから［すべてのドキュメントの取り消し］を選ぶ Windows Me/Windows 98 をお使いの場合は、削除する文書をクリックし、［プリンタ］メニューから［印刷ドキュメントを削除］または［印刷ジョブのクリア］を選びます。 Windows XP/Windows 2000 では選べないことがあります。 ⑤ 確認メッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックする **Macintosh** ① プリンタドライバをインストールしたハードディスクの中の［アプリケーション］フォルダをダブルクリックする ② ［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックする Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、［ユーティリティ］フォルダ内の［プリントセンター］アイコンをダブルクリックします。 ③ プリンタリストの［名前］に、表示されている機種名をダブルクリックする ④ 削除する文書をクリックし、をクリックする
給紙箇所が正しく選択されていない	プリンタドライバの［基本設定］シート（Windows）、または［プリント］ダイアログ（Macintosh）の［給紙方法］で、［給紙切替ボタンに従う］または［給紙スイッチ］を選んでいる場合は、プリンタの給紙切替ボタンで選んだ給紙箇所（オートシートフィーダまたはカセット）に用紙をセットしてください。➔ P.13 ［給紙切替ボタンに従う］または［給紙スイッチ］以外を選んでいる場合は、用紙をセットした給紙箇所が正しいか確認してください。 給紙方法の設定については、『プリンタ活用ガイド』の「便利な印刷テクニックを使ってみよう」の「オートシートフィーダ / カセットを使い分けたい」を参照してください。
排紙トレイが閉まっている	排紙トレイを開いてください。印刷を再開します。
CD-R トレイガイドが開いている	CD-R/DVD-R 以外の用紙に印刷する場合は、CD-R トレイガイドを閉じ、プリンタのリセットボタンを押してください。

◆用紙がうまく送られない

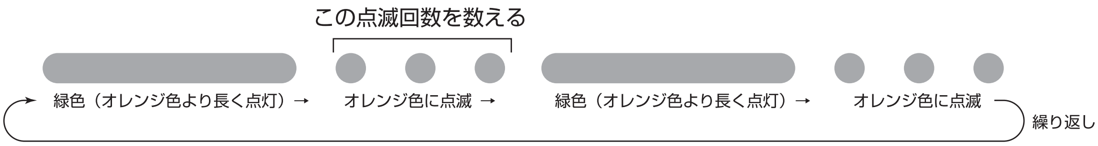
原因	対処方法
適切な用紙を使用していない	「印刷面がこすれる」の「適切な用紙を使用していない」を参照してください。
セット枚数が多すぎる	用紙が▽（積載）マークを超えてセットされていないか確認してください。超えているときは、セットする枚数を減らしてください。 ➔「用紙をセットする」（P.11）、「専用紙を使ってみよう」（P.34）
はがきがカールしている	● 「印刷面がこすれる」の「適切な用紙を使用していない」を参照して、カールを直してからセットしてください。 ● はがき、往復はがきをカセットから給紙している場合は、セットする枚数を半分に減らしてください。はがき、往復はがきがカールしていると▽（積載）マークを超えてセットしていなくても、うまく送られないことがあります。
給紙ローラが汚れている	次の手順で給紙ローラをクリーニングしてください。 ① 電源が入っていることを確認し、プリンタにセットされている用紙を取り除く ② プリンタの給紙切替ボタンを押して、クリーニングする給紙箇所を選ぶ ③ プリンタのリセットボタンを押し続け、電源ランプが 3 回点滅したときに離す 給紙ローラがクリーニングを開始します。 ④ ③の操作を、2 回繰り返す ⑤ ②で選んだ給紙箇所に応じて、オートシートフィーダまたはカセットに A4 サイズの普通紙を 3 枚以上、縦にセットする ⑥ プリンタのリセットボタンを押し続け、電源ランプが 3 回点滅したときに離す 用紙が給紙され、排紙されます。 ⑦ ⑥の操作を 3 回繰り返す
オートシートフィーダまたはカセットに異物が入っている	オートシートフィーダまたはカセットに異物がないか確認し、異物がある場合は取り除いてください。
用紙のセット方法が正しくない	用紙のセット方法を確認し、セットした用紙に用紙ガイドを正しく合わせてください。➔ P.11
CD-R トレイガイドがしっかり閉っていない	CD-R/DVD-R 以外の用紙に印刷する場合は、CD-R トレイをしっかり閉じてください。少しでも開いていると、用紙が正しく送られません。 

◆用紙がつまった

原因	対処方法
排紙口で用紙がつまった	『ダイレクトプリントガイド』の「困ったときには」の「用紙がつまった」（P.80）を参照して、排紙口につまった用紙を取り除いてください。
搬送ユニットで用紙がつまった	『ダイレクトプリントガイド』の「困ったときには」の「用紙がつまった」（P.81）を参照して、搬送ユニットにつまった用紙を取り除いてください。
両面搬送部で用紙がつまった	『ダイレクトプリントガイド』の「困ったときには」の「用紙がつまった」（P.82）を参照して、両面搬送部につまった用紙を取り除いてください。
横向きにセットした名刺サイズ用紙、カードサイズ用紙が、プリンタ内部でつまった	『ダイレクトプリントガイド』の「困ったときには」の「用紙がつまった」（P.82）を参照して、つまった用紙を取り除いてください。

◆電源ランプがオレンジ色に点滅している

プリンタにエラーが起きると、電源ランプが緑色に点灯後、オレンジ色に点滅します。オレンジ色の点滅回数を確認し、エラーの対処をしてください。



2 回 用紙、または CD-R トレイがない / 給紙できない	オートシートフィーダまたはカセットに用紙をセットして、プリンタのリセットボタンを押してください。 CD-R/DVD-R に印刷する場合は、本プリンタに同梱の CD-R トレイ（B と書かれているもの）を使用しているか確認してください。CD-R トレイにディスクがセットされていることを確認し、CD-R トレイをセットし直してから、プリンタのリセットボタンを押してください。➔ P.40
3 回 排紙トレイが閉まっている / 紙づまり	排紙トレイが閉まっている場合は、排紙トレイを開いてください。印刷を再開します。 排紙トレイが開いている場合は、用紙がつまっている可能性があります。つまった用紙を取り除き、正しく用紙をセットしてプリンタのリセットボタンを押してください。
4 回 インクがない	プリンタのリセットボタンを押すと、インク切れの状態で印刷を続行します。ただし、印刷が終了したら、すぐにインクタンクを交換してください。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となります。
5 回 プリントヘッドが装着されていない / プリントヘッドの不良	『かんたんスタートガイド』の説明にしたがってプリントヘッドを取り付けてから、ヘッド位置を調整してください。 プリントヘッドが取り付けられている場合は、プリントヘッドを取り外し、接点部分の汚れを確認し、取り付け直してください。 それでもエラーが解決されないときには、プリントヘッドが故障している可能性があります。お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。➔ P.79

6 回 通常の印刷をするときに CD-R トレイガイドが開いている /CD-R 印刷時に CD-R トレイガイドが閉じている	通常の印刷をする場合は、CD-R トレイガイドを閉じてからプリンタのリセットボタンを押してください。 CD-R 印刷をする場合は、CD-R トレイガイドを開いて、CD-R トレイをセットし直してからプリンタのリセットボタンを押してください。 印刷中に CD-R トレイガイドを開閉しないでください。破損の原因になります。
7 回 CD-R または DVD-R がセットされていない	まず、本プリンタに同梱の CD-R トレイ（B と書かれているもの）を使用しているか確認してください。 CD-R/DVD-R を正しく取り付けてから、CD-R トレイをセットし直し、プリンタのリセットボタンを押してください。印刷を再開します。➔ P.40
8 回 廃インク吸収体が満杯になりそう	このプリンタは、クリーニング操作などにより、余分なインク（廃インク）が廃インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、プリンタのリセットボタンを押すと、エラーが解除されます。しばらくの間は印刷できますが、満杯になると印刷できなくなります。お早めにお買い求めの販売店または修理受付窓口にプリンタの点検をご依頼ください（部品の交換が必要になる場合があります）。 ➔ P.79
9 回 デジタルカメラとの通信が応答のないまま一定時間経過 / 本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている	接続しているケーブルを抜いてから、プリンタのリセットボタンを押し、再度ケーブルを接続してください。 それでもエラーが解決されないときは、本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている可能性があります。本プリンタで対応しているデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを使用してください。
10 回 両面印刷ができない	用紙サイズが自動両面印刷に対応していない可能性があります。対応している用紙サイズについては、『プリンタ活用ガイド』の「両面に印刷したい」を参照してください。プリンタのリセットボタンを押すと印刷中の用紙を排紙して、次の用紙の表面から印刷を再開します。エラーが起きたときの裏面のデータは印刷されませんのでご注意ください。
11 回 自動ヘッド位置調整に失敗した	● A4 以外の用紙がセットされています。 プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除し、A4 の用紙をセットしてください。 ● インクがなくなっているか、正しくセットされていません。 「インクタンクがしっかりセットされていない / インクがない」の項目を参照して確認してください。➔ P.56 ● ノズルが目詰まりしています。 プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除し、ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。ノズルチェックパターンの印刷方法については、『ダイレクトプリントガイド』の「ノズルチェックパターンを印刷する」（P.68）を参照してください。 ● プリンタの排紙口内に強い光が当たっています。 プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除し、排紙口内に光が当たらないように調整してください。 上記の対策をとった後、再度ヘッド位置調整を行ってもエラーが解決されないときには、プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除した後、手動でヘッド位置調整を行ってください。手動でのヘッド位置調整については、『ダイレクトプリントガイド』の「困ったときには」の「プリントヘッド位置を手動で調整するには」（P.76）を参照してください。

参考

電源ランプがオレンジ色と緑色に交互に点滅したときは

サービスが必要なエラーが起こっている可能性があります。コンピュータと接続しているケーブルを外し、プリンタの電源を切ってから、電源プラグを抜いてください。しばらくしてから、再度プリンタの電源を入れ直してみてください。それでも回復しない場合は、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。➔ P.79

◆画面にメッセージが表示されている

Windows USBnnn（または USBPRNnn）への「書込みエラー / 出力エラー」が表示されている

原因	対処方法
プリンタの準備ができていない	電源ランプが緑色に点灯していることを確認してください。 電源ランプが消灯しているときは、電源ボタンを押して電源を入れてください。電源ランプが緑色に点滅している間は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。 電源ランプがオレンジ色に点滅しているときは、プリンタにエラーが起きている可能性があります。対処方法については、「電源ランプがオレンジ色に点滅している」（P.63）を参照してください。
用紙がセットされていない	用紙をセットして、プリンタのリセットボタンを押してください。 用紙がセットされている場合は、給紙箇所（オートシートフィーダまたはカセット）が正しく設定されているか確認してください。間違っていた場合は、給紙切替ボタンまたはプリンタドライバで給紙箇所を切り替えてください。 用紙なしエラーが一定時間以上放置されるとメッセージが表示されることがあります。
プリンタポートの設定と接続されているインタフェースが異なっている	プリンタポートの設定を確認してください。 ① プリンタドライバの設定画面を［スタート］メニューから開く → P.38 ② ［ポート］タブ（または［詳細］タブ）をクリックして設定を確認する 印刷先のポートが［USBnnn（Canon PIXUS iP6100D）］または［USBPRNnn（Canon PIXUS iP6100D)］（“n”は数字）に設定されていることを確認してください。 設定が誤っている場合は、印刷先のポートを正しいものに変更するか、プリンタドライバを再インストールしてください。
プリンタとコンピュータが正しく接続されていない	プリンタとコンピュータがケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。 ● 中継機や外付けバッファ、USB ハブなどを使用している場合は、それらを外してプリンタとコンピュータを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、取り外した機器の販売元にご相談ください。 ● ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
プリンタポートの異常	プリンタポートの状態を確認してください。 ① ［スタート］メニューから［マイコンピュータ］を右クリックして、［プロパティ］を選ぶ Windows XP 以外をお使いの場合は、デスクトップの［マイコンピュータ］を右クリックして、［プロパティ］を選んでください。 ② ［ハードウェア］シートの［デバイスマネージャ］をクリックし、［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］をダブルクリックしたあと、［USB 印刷サポート］をダブルクリックする Windows Me、Windows 98 をお使いの場合は、［デバイスマネージャ］シートで［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］をダブルクリックしたあと、［Canon iP6100D］をダブルクリックしてください。 ③ ［全般］タブにデバイスの異常に関する記述が表示されているか確認する

プリンタドライバが正しくインストールされていない	プリンタドライバを削除し、再度インストールし直してください。 ①［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）、［Canon PIXUS iP6100D］の順にクリックし、［アンインストーラ］を選ぶ ② 画面の指示にしたがって操作する ③『かんたんスタートガイド』の操作にしたがって、プリンタドライバをインストールする

Windows CD-R 印刷に関するエラーが表示されている

CD-R トレイまたは CD-R/DVD-R がセットされていない	まず、本プリンタに同梱の CD-R トレイ（B と書かれているもの）を使用しているか確認してください。 CD-R/DVD-R を正しく取り付けてから、CD-R トレイをセットし直し、プリンタのリセットボタンを押してください。印刷を再開します。➔ P.40

CD-R/DVD-R が正しく認識されない	CD-R/DVD-R によっては正しく認識されないものがあります。この場合は、［ユーティリティ］シートの［特殊設定］で［CD-R 印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］をクリックし、チェックマークを外して印刷してください。 印刷が終わったら、［CD-R 印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］をクリックし、チェックマークを付けてください。 チェックマークが外れていると、CD-R/DVD-R がセットされていなくても印刷が始まることがあります。チェックマークを付けることで、CD-R トレイが汚れるのを防ぐことができます。

CD-R トレイが正しくセットされていない	CD-R トレイを正しくセットして、プリンタのリセットボタンを押してください。➔ P.40

印刷をするときに CD-R トレイガイドを操作した	通常の印刷をする場合は、CD-R トレイガイドを閉じてからプリンタのリセットボタンを押してください。 CD-R 印刷をする場合は、CD-R トレイガイドを開いて、CD-R トレイをセットし直してからプリンタのリセットボタンを押してください。 印刷中に CD-R トレイガイドを開閉しないでください。破損の原因になります。

印刷中に CD-R トレイガイドを操作した	通常の印刷をしている場合は、CD-R トレイガイドを閉じ、プリンタのリセットボタンを押してから、印刷し直してください。 CD-R 印刷をしている場合は、CD-R トレイガイドを開いて、CD-R トレイをセットし直し、プリンタのリセットボタンを押してから、印刷し直してください。 印刷中に CD-R トレイガイドを開閉しないでください。破損の原因になります。

自動両面印刷に関するエラーが表示されている

正しいサイズの用紙がセットされていない	正しいサイズの用紙をセットしてから、プリンタのリセットボタンを押します。
プリンタドライバで正しい用紙サイズが選ばれていない	アプリケーションソフトの用紙サイズを確認してください。 次に、プリンタドライバの［ページ設定］シート（Windows）、または［ページ設定］ダイアログ（Macintosh）で［用紙サイズ］の設定を確認し、印刷する用紙と同じサイズに設定してください。 自動両面印刷に対応する用紙サイズについては、『プリンタ活用ガイド』の「便利な印刷テクニックを使ってみよう」にある「両面に印刷したい」を参照してください。 参考 手動両面印刷に変更する場合は、次の手順にしたがってください。 Windows プリンタドライバの設定画面を開き、［ページ設定］シートで［自動］をクリックし、チェックマークを外してから、印刷をやり直します。 Macintosh Mac OS 9.x の場合、プリントダイアログを開き、［オプション］をクリックします。［自動］をクリックしチェックマークを外してから、両面印刷をやり直します。Mac OS X の場合、手動両面印刷機能は使用できません。

Macintosh 「エラー番号：300」* が表示されている

プリンタの準備ができていない	電源ランプが緑色に点灯していることを確認してください。 電源ランプが消灯しているときは、電源ボタンを押して電源を入れてください。電源ランプが緑色に点滅している間は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。 電源ランプがオレンジ色に点滅しているときは、プリンタにエラーが起きている可能性があります。対処方法については、「電源ランプがオレンジ色に点滅している」（P.63）を参照してください。
プリンタとコンピュータが正しく接続されていない	プリンタとコンピュータがケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。 ● 中継機や外付けバッファ、USB ハブなどを使用している場合は、それらを外してプリンタとコンピュータを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、取り外した機器の販売元にご相談ください。 ● ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
プリントダイアログの［プリンタ］プルダウンメニューで、ご使用のプリンタ名が選ばれていない	プリントダイアログの［プリンタ］プルダウンメニューで、［iP_6100D］を選択してください。 プリントダイアログの［プリンタ］プルダウンメニューで、［iP_6100D］が表示されていない場合は、『かんたんスタートガイド』の操作にしたがってプリンタの追加を行ってください。

* Mac OS 9.x では、エラー番号の数字の前に英字が表示されます。

Macintosh 「エラー番号：1001」* が表示されている

CD-R トレイがセットされていない	まず、本プリンタに同梱の CD-R トレイ（B と書かれているもの）を使用しているか確認してください。 CD-R トレイを正しく取り付け、プリンタのリセットボタンを押してください。➔ P.40

Macintosh 「エラー番号：1002」* が表示されている

CD-R/DVD-R が CD-R トレイにセットされていない	まず、本プリンタに同梱の CD-R トレイ（B と書かれているもの）を使用しているか確認してください。 CD-R/DVD-R を正しく取り付けてから、CD-R トレイをセットし直し、プリンタのリセットボタンを押してください。➔ P.40
CD-R/DVD-R が正しく認識されない	CD-R/DVD-R によっては正しく認識されないものがあります。この場合は、BJ Printer Utility の［特殊設定］で［CD-R 印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］をクリックし、チェックマークを外して印刷してください。 印刷が終わったら、［CD-R 印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］をクリックし、チェックマークを付けてください。 チェックマークが外れていると、CD-R/DVD-R がセットされていなくても印刷が始まることがあります。チェックマークを付けることで、CD-R トレイが汚れるのを防ぐことができます。

Macintosh 「エラー番号：1700」* が表示されている

廃インク吸収体が満杯になりそう	このプリンタは、クリーニング操作などにより、余分なインク（廃インク）が廃インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、プリンタのリセットボタンを押すと、エラーが解除されます。しばらくの間は印刷できますが、満杯になると印刷できなくなります。お早めにお買い求めの販売店または修理受付窓口にプリンタの点検をご依頼ください（部品の交換が必要になる場合があります）。 ➔ P.79

Macintosh 「エラー番号：1850」* が表示されている

CD-R 印刷をするときに CD-R トレイガイドが開いていない	CD-R トレイガイドを開いて、CD-R トレイをセットし直してから、プリンタのリセットボタンを押してください。➔ P.40

Macintosh 「エラー番号：1851」* が表示されている

通常の印刷をするときに CD-R トレイガイドが開いている	CD-R トレイガイドを閉じてから、プリンタのリセットボタンを押してください。➔ P.40

Macintosh 「エラー番号：1855」* が表示されている

CD-R 印刷中に CD-R トレイガイドが閉じられた	CD-R トレイガイドを開いて、CD-R トレイをセットし直し、プリンタのリセットボタンを押してから、印刷し直してください。➔ P.40

* Mac OS 9.x では、エラー番号の数字の前に英字が表示されます。

Macintosh 「エラー番号：1856」* が表示されている

通常の印刷中に CD-R トレイガイドが開かれた	CD-R トレイガイドを閉じ、プリンタのリセットボタンを押してから、印刷し直してください。➔ P.43

Macintosh 「エラー番号：2001」* が表示されている

デジタルカメラとの通信が応答のないまま一定時間経過 / 本プリンタに対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている	接続されているケーブルを抜いてからプリンタのリセットボタンを押し、再度ケーブルを接続してください。 それでもエラーが解決されないときは、本プリンタに対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている可能性があります。本プリンタに対応しているデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを使用してください。

Macintosh 「エラー番号：2500」* が表示されている

自動ヘッド位置調整に失敗した	「電源ランプがオレンジ色に点滅している」の「11 回 自動ヘッド位置調整に失敗した」にしたがって、対処してください。➔ P.64

* Mac OS 9.x では、エラー番号の数字の前に英字が表示されます。

Mac OS 9.x でのご使用について

Mac OS 9.x をお使いの場合に、プリンタドライバをインストールして、プリンタを印刷できるように設定する方法について説明します。

Windows または Mac OS X をお使いの場合については、『かんたんスタートガイド』を参照してください。

プリンタドライバをインストールする

⚠ 注意

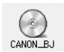
ウィルス検出プログラムやシステムに常駐するプログラムがある場合は、オフにするか［システム］フォルダから外してください。

1 コンピュータの電源を入れる

2 『プリンタソフトウェア CD-ROM』をセットする

プログラムが自動的に開始されます。

参考

自動的に開始しない場合は、デスクトップ上のアイコン 

をダブルクリックしてください。

3 インストールを実行する

1. [Mac OS 9] フォルダ、[プリンタドライバ] フォルダを順にダブルクリックします。
2. [インストーラ］をダブルクリックします。
   インストールが始まります。
3. 表示されるメッセージにしたがって、インストールを続けます。
4. インストールが完了したことを示すメッセージが表示されたら、［再起動］をクリックします。
   コンピュータが再起動されます。

4 メモリーカードユーティリティをインストールする

1. [Mac OS 9.x］フォルダをダブルクリックし、[アプリケーション］フォルダをダブルクリックします。
2. [Memory Card Utility]フォルダをダブルクリックし、インストーラをダブルクリックします。

以降は画面の指示にしたがってください。

参考

アプリケーションソフトをインストールするには

① [Mac OS 9.x] フォルダをダブルクリックし、開いたフォルダの［アプリケーション］をダブルクリックします。

② インストールするアプリケーションソフトのフォルダをダブルクリックし、開いたフォルダのインストーラをダブルクリックします。

以降は画面の指示にしたがってください。

5 プリンタを印刷できるように設定する

❶［アップル］メニューから、［セレクタ］を選びます。

❷［セレクタ］画面で PIXUS iP6100D アイコンをクリックし、接続先に［iP6100D］が表示されていることを確認してください。

参考

［接続先］に［iP6100D］が表示されない場合は、プリンタに電源が入っているか、またコンピュータと正しく接続されているかを確認してください。
［PIXUS iP6100D(S)］を選択しないでください。

❸［セレクタ］を閉じます。

参考

きれいに印刷するためには、プリントヘッドの位置を調整する必要があります。
プリントヘッド位置の調整について詳しくは『Mac OS 9 プリンタドライバガイド』（『プリンタソフトウェアCD-ROM』）を参照してください。

『プリンタ活用ガイド』を読もう

プリンタ活用ガイドは、コンピュータの画面で見る使用説明書です。
プリンタの活用方法や『基本操作ガイド』には記載されていないトラブルの対処方法について、詳しく知りたいときにお読みください。

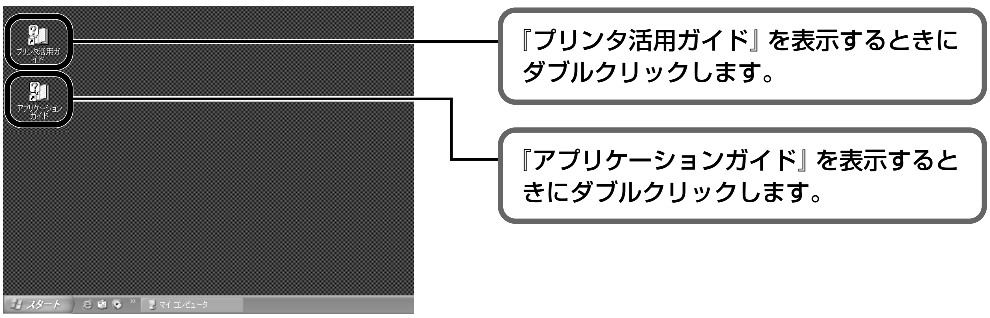
『プリンタ活用ガイド』を表示する

『プリンタ活用ガイド』をコンピュータの画面に表示する方法について説明します。付属のアプリケーションソフトについて説明している『アプリケーションガイド』の表示方法についてもここをお読みください。

Windows

1 デスクトップ上の アイコンをダブルクリックする

『アプリケーションガイド』を表示する場合は、 アイコンをダブルクリックしてください。



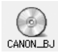
参考

- カスタムインストールでソフトウェアをインストールしたときに、[電子マニュアル]を選んでいないとデスクトップ上にアイコンは表示されません。[カスタムインストール(一覧から選択)]画面で[電子マニュアル]を選び、電子マニュアルのインストールを行ってください。
- [スタート]メニューから表示するときは、Windowsの[スタート]メニューから[すべてのプログラム](または[プログラム])、[PIXUS iP6100D ガイド]→[プリンタ活用ガイド]([アプリケーションガイド])の順に選びます。
- インストールした『プリンタ活用ガイド』や『アプリケーションガイド』を削除するときは、Windowsの[スタート]メニューから[すべてのプログラム](または[プログラム])、[PIXUS iP6100D ガイド]→[アンインストール]の順に選びます。
  インストールしたマニュアルはまとめて削除されます。

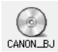
Macintosh

1 『プリンタ活用ガイド』を表示する

❶『プリンタソフトウェア CD-ROM』をコンピュータにセットします。

デスクトップ上に 

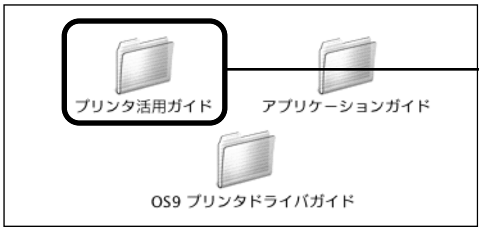
アイコンが表示されます。

❷ アイコン 

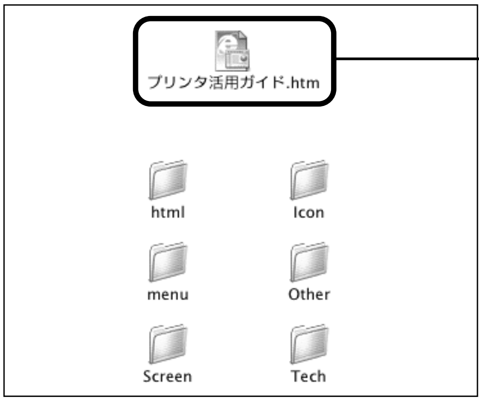
をダブルクリックします。



❷ [マニュアル] フォルダをダブルクリックします。



❸ [プリンタ活用ガイド] フォルダをダブルクリックします。
『アプリケーションガイド』または『OS 9 プリンタドライバガイド』を表示する場合は、各マニュアルのフォルダをダブルクリックします。



❹ [プリンタ活用ガイド .htm] をダブルクリックします。
『プリンタ活用ガイド』が表示されます。

『プリンタ活用ガイド』を印刷する

『プリンタソフトウェア CD-ROM』に入っているアプリケーション、「Easy-WebPrint」を使うと『プリンタ活用ガイド』の印刷したいページを簡単に印刷することができます。「Easy-WebPrint」を使った印刷方法については、『プリンタ活用ガイド』の「マニュアルの印刷」をご覧ください。

『プリンタ活用ガイド』総目次

『プリンタ活用ガイド』では、以下の内容について説明しています。

プリンタの状況を確認しよう

困ったときには

役立つ情報

付録

仕様

プリンタ本体	
印刷解像度	最高　4800*（横）× 1200（縦）dpi * 最小 1/4800 インチのドット（インク滴）間隔で印刷します。
印刷速度	ブラック印刷 最高速（カスタム設定 5）：11 ppm 標準：4.3 ppm カラー印刷 最高速（カスタム設定 5）：9 ppm 標準：3 ppm ※弊社標準パターンにて測定
印字幅	最長　203.2 mm（フチ無し印刷時 215.9 mm）
動作モード	BJ ラスタイメージコマンド（非公開）
受信バッファ	56 KB
インタフェース	USB/ カメラ接続部 / IrDA 1.2（JPEG ファイルのみ）
動作音	約 35 dB（A）（最高品位印刷時）
動作環境	温度：5 ℃～ 35 ℃ 湿度：10%RH ～ 90%RH（ただし、結露がないこと）
保存環境	温度：0 ℃～ 40 ℃ 湿度：5%RH ～ 95%RH（ただし、結露がないこと）
電源	AC 100 V 50/60 Hz
消費電力	オフ時：約 1 W 待機時：約 3 W 印刷時：約 15 W ※電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。完全に電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
寸法	429 mm（横）× 312 mm（奥行き）× 195 mm（高さ） ※用紙サポートと排紙トレイを除く
重量	本体　約 7.0 kg
プリントヘッド	ブラック：ノズル数 256（128 X 2）（1200 dpi） カラー：ノズル数（128 X 2）X 5（1200 dpi）
インクタンク	インクタンクの種類と印刷可能枚数： ブラックインクタンク（BCI-7BK）　約 520 枚 *1　約 640 枚 *2 シアンインクタンク（BCI-7C）　約 640 枚 *2 マゼンタインクタンク（BCI-7M）　約 670 枚 *2 イエローインクタンク（BCI-7Y）　約 390 枚 *2 フォトシアンインクタンク（BCI-7PC）　約 500 枚 *2 フォトマゼンタインクタンク（BCI-7PM）　約 280 枚 *2 *1 Windows XP ドライバ（初期設定状態）で、JEITA 標準パターン J1 を普通紙に印刷した場合 *2 Windows XP ドライバ（初期設定状態）で、ISO JIS-SCID No.5 を普通紙に印刷した場合
対応記録媒体	コンパクトフラッシュ、マイクロドライブ、スマートメディア、メモリースティック、メモリースティック PRO、マジックゲートメモリースティック、SD メモリーカード、マルチメディアカード 以下のメモリーカードは上記のメモリーカードと互換性のあるアダプタを使用してお使いいただくことができます。 xD-Picture カード、メモリースティック Duo、メモリースティック PRO Duo、マジックゲートメモリースティック Duo、miniSD カード
対応記録フォーマット	JPEG（DCF/CIFF/Exif2.21 以下 /JFIF）、TIFF（Exif 準拠）、DPOF* 対応 *Ver 1.00 準拠（インデックス印刷、印刷枚数指定、印刷画像指定、日付印刷対応）

デジタルカメラダイレクト キヤノン "Bubble Jet Direct" プリント	
対応用紙	L 判（PR-101 L/SP-101 L/SG-101 L/EC-101 L)、2L 判（PR-101 2L/SP-101 2L)、はがきサイズ（PH-101)、A4 サイズ（PR-101 A4/SP-101 A4/SG-101 A4/GP-401 A4)、カードサイズ（EC-101 カード）
対応レイアウト	標準：フチあり / フチなし、インデックス：6 ～ 80 面（用紙サイズにより異なります）
印刷品位	固定（簡単プリント：標準、DPOF プリント：標準/ インデックス）
補正機能	自動（Exif2.2/2.21：Exif Print、Exif2.1：補正なし）
DPOF	Ver. 1.00 準拠 インデックス印刷、印刷枚数指定、印刷画像指定、日付印刷
対応機種	● デジタルカメラ PowerShot G2（カメラ側でファームウェアのバージョンアップが必要） PowerShot G2 Black/G3/G5 PowerShot S30/S40/S45/S50 PowerShot A60/A70/A300 IXY DIGITAL 200a/300a/320/400/30 EOS 10D/EOS Kiss Digital ● デジタルビデオカメラ IXY DV M FV40 FV M10
PictBridge	
ペーパーサイズ	標準設定（プリンタの設定にしたがう)、L 判（PR-101 L/SP-101 L/SG-101 L/EC-101 L)、2L 判（PR-101 2L/SP-101 2L)、はがき（PH-101/PS-101*/PSHRS*)、カード（EC-101 カード)、8.9 × 25.4cm（SP-101 パノラマ)、A4（PR-101 A4/SP-101 A4/SG-101 A4/GP-401 A4） * キヤノン製専用シール紙です。レイアウトで 2 面配置 /4 面配置 /9 面配置 /16 面配置に該当する選択項目がある場合のみ印刷できます。ダイレクト印刷については、付属の『ダイレクトプリントガイド』をご覧ください。
ペーパータイプ	標準設定（プリンタの設定にしたがう)、フォト（スーパーフォトペーパー)、高級フォト（プロフェッショナルフォトペーパー）
レイアウト	標準設定（プリンタの設定にしたがう)、フチなし、フチあり、2 面配置 /4 面配置 /9 面配置 /16 面配置 * キヤノン製専用シール紙に対応したレイアウトです。ダイレクト印刷については、付属の『ダイレクトプリントガイド』をご覧ください。
イメージオプティマイズ（画像補正）	標準設定（プリンタの設定にしたがう)、VIVID*、NR（ノイズリダクション）*、VIVID+NR* * キヤノン製“PictBridge”対応のカメラのみ設定可能
日付印刷	カメラ側の設定にしたがう
対応機種	“PictBridge”対応機器

プリンタドライバの動作環境	
Windows	● Microsoft Windows XP、Microsoft Windows Me、Microsoft Windows 2000、Microsoft Windows 98 が動作するコンピュータ ● USB* インタフェース ● CD-ROM ドライブ ● インストール時に必要なハードディスクの空き容量 Windows XP/Windows 2000：50MB Windows Me/Windows 98：15MB *Windows XP/Windows Me/Windows 2000/Windows 98のいずれかがプレインストールされているコンピュータをお使いの場合のみ、USB 接続での動作保証がされています。 以下の条件では、BJ ステータスモニタは使用できません。 ● 本プリンタをネットワーク共有で使用する場合
Macintosh	● USB インタフェースを標準搭載し、Mac OS X v.10.2.1 以上または Mac OS 9.x が動作する Macintosh シリーズコンピュータ ● USB インタフェース ● CD-ROM ドライブ ● インストール時に必要なハードディスクの空き容量 Mac OS X v.10.2.1 以上：100MB Mac OS 9.x：30MB Mac OS X をお使いの場合、以下の機能には対応していません。 ● 手動両面印刷 ● フィットページ印刷 ● 冊子印刷 ● ポスター印刷 ● 逆順での印刷（ただし Mac OS X v.10.3 では可能） ● オートフォトパーフェクト機能 ● 長形 3 号 /4 号封筒への印刷

電子マニュアルの動作環境

- Pentium®75MHz 相当以上の CPU（Pentium® 133MHz 以上を推奨）
- 2 倍速以上の CD-ROM ドライブ（4 倍速以上を推奨）
- Windows: Microsoft® Internet Explorer 5.0 以上
- Mac OS: Microsoft® Internet Explorer 5.0 以上、Safari 1.0 以上

環境基本性能

本製品の環境基本性能につきましては、キヤノンホームページにてご覧いただけます。
canon.jp/ecology

本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要になったときは、回収・リサイクルに出しましょう。

お問い合わせの前に

本書または『プリンタ活用ガイド』（CD-ROM）の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

プリンタの故障の場合は？

どのような対処をしてもプリンタが動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、プリンタの故障と判断されます。

→ お買い上げいただいた販売店またはお近くの修理受付窓口に修理を依頼してください。
別紙の『**サービス & サポートのご案内**』をご覧ください。

コンピュータなどのシステムの問題は？

プリンタの動作が正常に動作し、プリンタドライバのインストールも問題なければ、プリンタケーブルやコンピュータシステム（OS 、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると考えられます。

→ コンピュータを購入された販売店もしくは、コンピュータメーカーとご相談ください。

アプリケーションソフトの問題のようだけど？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、プリンタドライバを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題が考えられます。

→ アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

プリンタドライバのバージョンアップの方法は、別紙の**「最新プリンタドライバの入手方法」**をご覧ください。

お客様相談センター
全国共通電話番号　ナビダイヤル　0570−01−9000
商品該当番号：【41】
キヤノンホームページ　canon.jp/support

修理の依頼方法について

- 修理窓口へお持ちいただく場合
  お買い上げいただいた販売店、または弊社修理受付窓口にお持ち込みください。
- 修理窓口へ宅配便で送付していただく場合
  プリンタが輸送中の振動で損傷しないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、プリンタがガタつかないようにしっかりと梱包してください。

重 要

梱包時、輸送時にはプリンタを傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

お願い：　保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後 5 年間です。

付録

前ページからつづく

使用済みインクタンク回収のお願い

キヤノンでは、資源再利用のために、使用済みインクタンク、BJカートリッジの回収を推進しています。

この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。

つきましては“キヤノンによる環境保全と資源の有効活用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクタンク、BJカートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。

キヤノン販売ではご販売店の協力の下、全国に2000拠点をこえる回収窓口をご用意いたしております。

また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。

回収窓口につきましては、下記、URLを入力後、「消耗品関連」メニューの「カートリッジ回収窓口」によりご確認いただけます。

canon.jp/support

事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクタンク、BJカートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。



お問い合わせのシート

ご相談の際にはすみやかにお答えするために予め下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。
また、かけまちがいのないよう電話番号はよくご確認ください。

［プリンタの接続環境について］

プリンタと接続しているコンピュータの機種（　　　　　　　　　　）

内蔵メモリ容量（　　　　　MB）／ハードディスク容量（　　　　　MB ／ GB）

使用している OS：Windows □ XP　□ Me　□ 2000　□ 98（Ver.　　　）

□ Macintosh（Ver.　　　）　□その他（　　　　　）

コンピュータ上で選択しているプリンタドライバの名称（　　　　　　　　　　）

ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン（　　　　　　　　　　）

接続方法：□直結　□ネットワーク（種類：　　　　　）□その他（　　　　　）

接続ケーブルメーカー（　　　　　）／品名（　　　　　　　　　　）

［プリンタの設定について］

プリンタドライバのバージョン NO.（　　　　　　　　　　）

コンピュータ上のプリンタ設定でバージョン情報が確認できます。

［エラー表示］

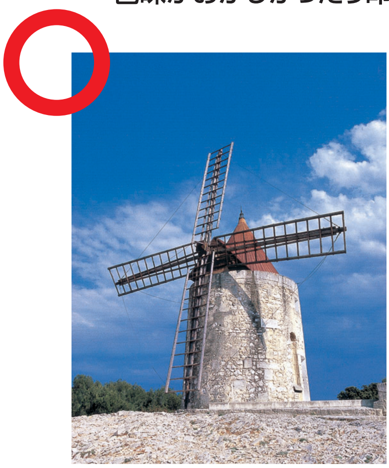
エラーメッセージ（できるだけ正確に）（　　　　　　　　　　）

エラー表示の場所：□パソコン　□プリンタ

キヤノン販売株式会社　〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6

インクが出ない・かすれるときは？

プリントヘッドのノズル（インクのふき出し口）が目詰まりすると、
色味がおかしかったり印刷がかすれる場合があります。







こんなときは？



ポイント 1

インクタンクがしっかりと取り付けられていますか？
また、インクタンクの並び順を間違えていませんか？

▶ インクタンクの状態を確認してください。（『ダイレクトプリントガイド』62ページ）

ポイント 2

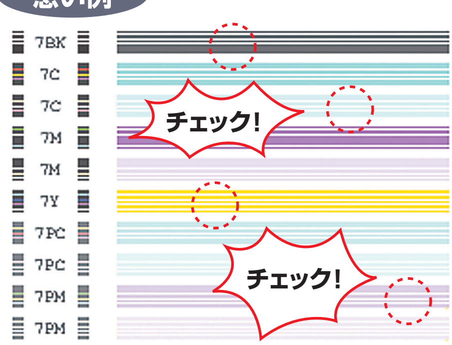
プリントヘッドは目詰まりしていませんか？

▶ ノズルチェックパターンを印刷し、確認してください。（『ダイレクトプリントガイド』68ページ）

良い例



悪い例





ノズルチェックパターンが正しく印刷されない場合は、
『ダイレクトプリントガイド』の手順にしたがってプリンタのお手入れをしてください。

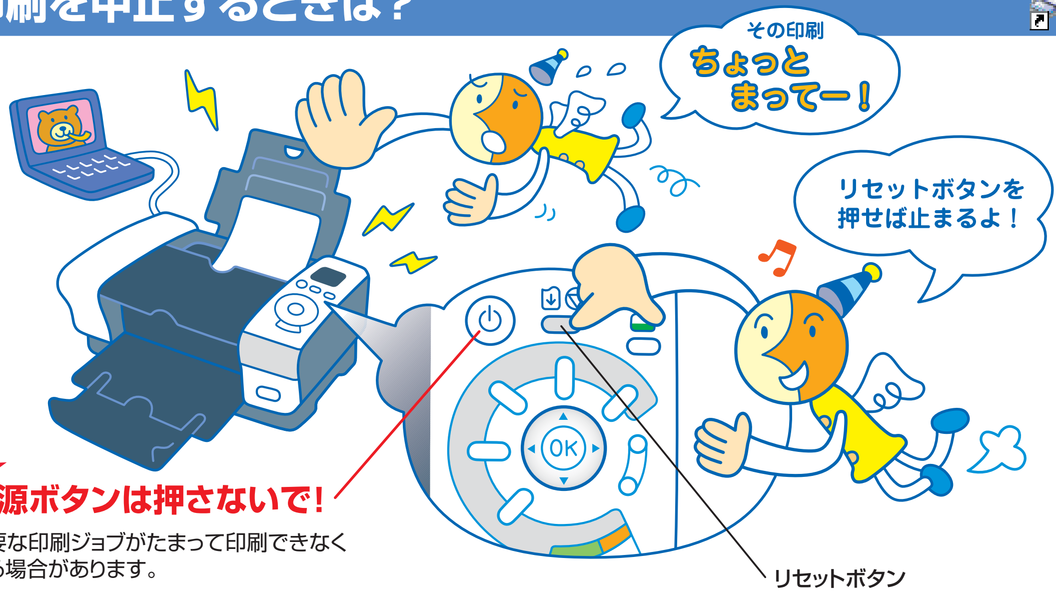
いますぐ、『ダイレクトプリントガイド』67ページへ

参考 プリントヘッドの目詰まりを防ぐため、月1回程度、定期的に印刷されることをお勧めします。

知って得するヒント集

→［マイ プリンタ］にもヒントが載っています（Windowsのみ）

印刷を中止するときは?



電源ボタンは押さないで!

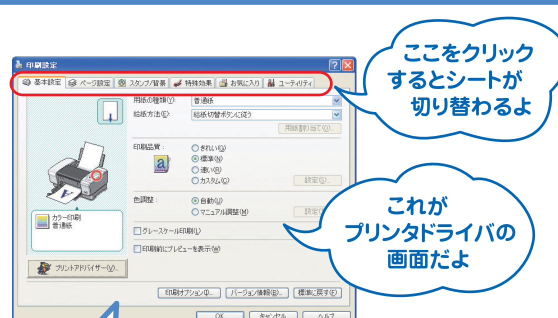
不要な印刷ジョブがたまって印刷できなくなる場合があります。

参考 リセットボタンを押しても印刷が完全に止まらないときは、プリンタドライバの設定画面を開き、ステータスモニタから不要な印刷ジョブを削除してください。（本書61ページ）

プリンタドライバにはきれいに印刷できるヒントが!

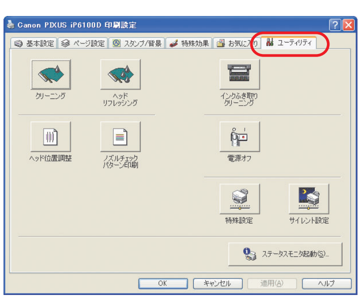
（Windows XPをお使いの場合）





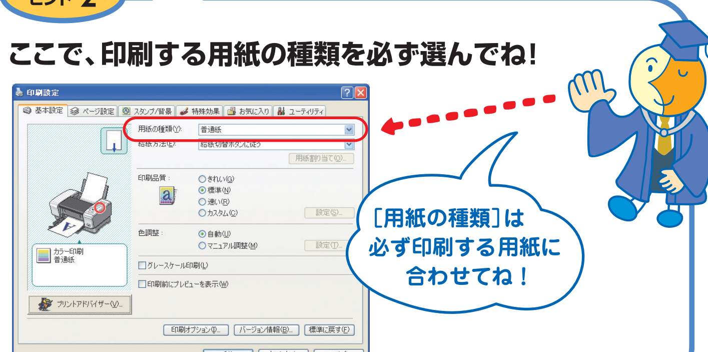
ヒント 1

ここで、プリンタのお手入れをしてね!



ヒント 2

ここで、印刷する用紙の種類を必ず選んでね!



［マイ プリンタ］を使うと、プリンタドライバを簡単に開くことができます。

プリンタドライバを新しくするときは?

最新版のプリンタドライバは古いバージョンの改良や新機能に対応しています。
プリンタドライバを新しくする（「バージョンアップ」といいます）ことで、印刷トラブルが解決することがあります。

ステップ 1

最新のプリンタドライバをダウンロードする

キヤノンPIXUS
ホームページに
アクセス!

ステップ 2

古いプリンタドライバを削除する（Windowsの場合）

[スタート]→[（すべての）プログラム]
→[Canon PIXUS iP6100D]
→[アンインストーラ]

以降は画面の指示に
したがってね!

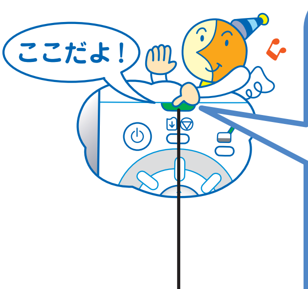
ステップ 3

最新のプリンタドライバをインストールする

◆インストールの前に
- プリンタの電源を切ってください。
- プリンタとコンピュータを接続しているケーブルを抜いてください。

ダウンロード・操作手順について詳しくは、**canon.jp/support** へ

プリンタの電源ランプが点滅しているときは?



オレンジ色より長く点灯 → 点滅 → オレンジ色より長く点灯 → 点滅 → 繰り返し

▶エラーが発生しています。本書63ページを参照してトラブルを解決してください。

（緑色とオレンジ色が交互に点滅）

▶修理の必要なエラーが発生しています。
販売店または修理受付窓口へお問い合わせください。



はがきに印刷するときは?



ポイント 1

プリンタにセットするときは、印刷方向に注意してね! ▶本書15ページ、22ページ

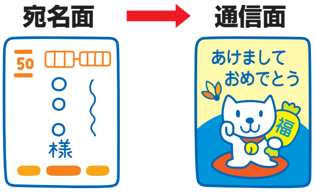
ポイント 2

プリンタドライバで[用紙の種類]を設定してね! ▶本書28ページ

ポイント 3

自動両面印刷をするときは

宛名面 → **通信面**

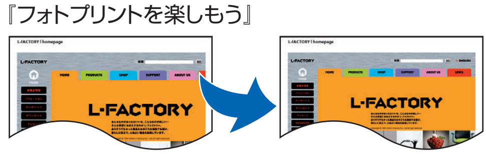


の順に印刷されるよ!

便利なアプリケーションソフト

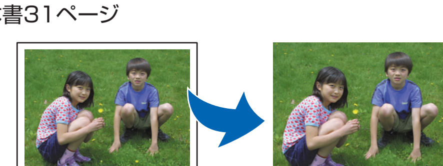
ホームページが切れないように印刷するには?

Easy-WebPrintを使えば、Webページをページ内に収めて印刷することができます。
▶『フォトプリントを楽しもう』



かんたんにフチなし全面印刷するには?

Easy-PhotoPrintを使えば、デジタルカメラで撮った写真と用紙を選ぶだけで、簡単にフチなし全面印刷ができます。
▶本書31ページ



●キヤノンPIXUSホームページ

新製品情報、Q&A、各種ドライバのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。

キヤノンホームページ　canon.jp/PIXUS

※通信料はお客様のご負担になります。

●お客様相談センター

PIXUS・BJプリンタに関するご質問・ご相談は、下記の窓口にお願いいたします。

お客様相談センター
全国共通電話番号　ナビダイヤル　**0570-01-9000**
商品該当番号：【41】

【受付時間】〈平日〉9:00～20:00、〈土日祝日〉10:00～17:00（1/1～1/3を除く）

※ PHSをご使用の方、海外からご利用の方、ナビダイヤルをご利用いただけない方は043-211-9330をご利用ください。
※音声応答システム・受付時間・該当番号は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。



このプリンタで使用できるインクタンク番号は、以下のものです。

7 PhotoCyan	7 Cyan	7 Black	7 Yellow	7 PhotoMagenta	7 Magenta
BCI-7PC	BCI-7C	BCI-7BK	BCI-7Y	BCI-7PM	BCI-7M

※インクタンクの交換については、『ダイレクトプリントガイド』62ページをお読みください。

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法第148条、第149条、第162条／通貨及証券模造取締法第1条、第2条　等

再生紙を使用しています。

QA7-3372-V02

PRINTED IN THAILAND